

# **土木工事関係書類提出マニュアル**

**～ 現場業務の効率化・生産性向上に向けて ～**

**令和6年7月**

**西日本高速道路株式会社**

# 目 次

第1章 策定の背景	1
-----------	---

## 第2章 土木工事関係書類提出・保存の標準化

2-1 位置付け	2
2-2 土木工事関係書類	2
2-3 工事情報共有・保存システム (Kcube2) の活用について	2
2-4 その他	3

《打合せ簿作成例》

《工事関係書類一覧表（標準例）》

## 第3章 現場管理の留意点

3-1 位置付け	36
3-2 効率化に向けた取り組み事例集	36

# 第1章 策定の背景と目的

## 「本マニュアルの目的（ポイント）」

- ① 土木工事関係書類の簡素化・効率化に向けた運用ルールを策定
  - ・契約図書上必要な書類を工事着手前に確認し、作成者・作成時期、提出方法、保存者などを「工事関係書類一覧表」として標準化し、非効率（紙とデータの二重提出等）な作業を解消する。
- ② 組織や担当者による指示や対応の濃淡により生じる課題の解決事例を掲載
  - ・NEXCOの現場で発生している事例に対し、解決に向けた標準的な考え方を示し、良好な取組み事例により、更なる現場の生産性を向上する。

（補足）

我が国は本格的な少子・高齢化時代を迎え、特に建設産業においては建設現場で働いている技能労働者約 340 万人（2014 年時点）のうち、約 1/3 にあたる約 110 万人が今後 10 年間で高齢化等により離職する可能性が高いことが想定されています。

さらに、離職者の増加に加え若年入職者の減少など、建設業における中長期的な担い手の確保と生産性の向上が喫緊の課題となっています。平成 26 年 6 月には現在及び将来にわたる建設工事の適正な施工及び品質の確保と、その担い手の確保を目的として「公共工事の品質確保の促進に関する法律」や「建設業法」等が改正された他、国土交通省では平成 28 年を「生産性革命元年」と位置づけ、調査・測量から設計、施工、検査、維持管理・更新までのあらゆる建設生産プロセスにおいて抜本的に生産性を向上させる i-Construction の取組みを進めています。

高速道路会社（以下「NEXCO」という）では、平成 27 年に設計変更ガイドラインを改訂し、受発注者双方の留意事項や条件変更が生じた場合の手続きの流れの明確化及び設計変更事例等を加え現場での活用を促進しています。

しかしながら、NEXCO の現場では、高速道路における完成構造物の高い品質を確保するため、様々な工事関係書類を求めるなど、厳格な工事管理を行っていることから、受注者からは工事関係書類が多く手間がかかる等の声が寄せられています。

このような現状を踏まえ、厳格な工事管理による高い品質の確保を今後も維持しつつ、建設現場の生産性向上を図る方策について関係業団体との意見交換等も踏まえ検討し、「土木工事関係書類提出マニュアル」を作成しました。

本マニュアルは、従前より課題とされてきた、「紙とデータの二重提出の解消」、「組織や担当者による指示や対応の濃淡により生じている課題」の解消に向け、工事関係書類作成・提出等に関する工事管理を行う上での受発注者共通の指標として策定したものです。

## 第2章 土木工事関係書類提出・保存の標準化

### 2-1 位置付け

本章では、土木工事共通仕様書等の契約書類に基づき受発注者が作成している土木工事関係書類について一覧表にとりまとめるとともに、作成者、提出方法、提出媒体、保存者等について標準的事項として整理したものである。本マニュアルは工事着手前に各種書類の提出媒体等について受発注者双方で確認することにより土木工事関係書類の簡素化・効率化を図るものである。

### 2-2 土木工事関係書類

- 1) 土木工事関係書類とは、土木工事請負契約の履行に伴い、契約上定められた書類や工事の施工に伴い整備される工事関係書類をいう。
- 2) 工事関係書類は、本マニュアルに示す「工事関係書類一覧表」に基づき、「契約図書」、「土木工事共通仕様書に記載されている書類」、「施工管理要領等に記載されている書類」及び「その他」に分類し、作成、整理（電子化含む）、保存するものとする。
- 3) 工事関係書類には、特記仕様書等により別途指定される様式を含むものとする。
- 4) しゅん功検査の省力化に関する工事関係書類一覧表については、「工事及び調査等に関する監督及び検査要領」の別紙に示す「しゅん功検査の省力化の実施」を参照すること。

### 2-3 工事情報共有・保存システム（Kcube2）の活用

- 1) 受発注者における工事管理業務の効率化を目的に、原則として、全ての土木工事で工事情報共有・保存システム（Kcube2）の活用を図ることとする。
- 2) 工事関係書類は、紙又は電子（Kcube2）で提出するものとし、個々の書類の提出媒体については、原則、「工事関係書類一覧表」に基づくものとする。個々の工事における工事関係書類の提出媒体は、工事着手前において、書類ごとに「紙と電子の別」について受注者間で取り決めを行い、「工事関係書類一覧表」を書面にて確認しておくものとする。なお、工事の途中で取り決めを変更する場合についても、「工事関係書類一覧表」を書面にて確認しておくものとする。
- 3) 紙で提出のあった書類については、Kcube2に保存することを原則とする。Kcube2へ保存する者については、「工事関係書類一覧表」によることを原則とする。
- 4) 提出する書類は、設計図書で定めた場合及び「工事関係書類一覧表」で確認した場合を除き、電子または紙のいずれかとする。

5) 施工計画書等の重要な内容については、十分な打合せを行った後に電子により提出することとする。

#### 2-4 その他

受注者は、下記の理由により工事開始時点から Kcube2 を使用できない場合においては、しゅん功届提出前までに、受注者の負担において電子化し Kcube2 に保存しなければならない。

- ・ 災害復旧等、緊急に実施する工事の場合
- ・ 必要な通信環境が確保できない場合

■Kcube2 の説明・利用方法等は次のアドレスから確認できます。

<https://www.kcube.jp/>

記載例

印紙税法  
別表第1の  
該当する  
収入印紙  
(注3)

様式第2号

# 工 事 打 合 簿

工事名) \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_

発議者	<input checked="" type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	年 月 日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 確認 )		
<p>-----</p> <p>工事関係書類一覧表について</p> <p>-----</p> <p>受発注者間における書類の提出媒体、Kcube2に保存する者等については、 受発注者協議に基づき、別添「工事関係書類一覧表」のとおりとする。</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>			
処理・回答	<input type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	<p>上記について受領します。</p> <p>[ _____ ]</p> <p>年 月 日</p>	

監督員	主任補助監督員
印	印

現場代理人
印

【Kcube2による場合】

(注1) 別途様式が定められているものについては、その定めによるものとする。

【電磁的記録による場合 (メール等)】

(注1) 別途様式が定められているものについては、その定めによるものとする。

(注2) 発出者は、発出者側の印を押印後、スキャニングを行い、その電磁的記録 (PDF) を受領者に送付する。受領者は、発出者からの電磁的記録 (PDF) を印刷し、受領者側の印を押印後、スキャニングを行い、その電磁的記録 (PDF) を発出者に送付する。紙媒体において両者が共に押印しないこと。発出者又は受領者が押印した各々の書類は、押印者が保管するものとする。

【紙による場合】

(注1) 別途様式が定められているものについては、その定めによるものとする。

(注2) 受領者は処理・回答欄に記載したうえで複写保管するとともに、正を発議者に返送するものとする。

(注3) 契約額の変更に関わらず、工事目的物の変更指示、承諾、了承が必要となる現場施工の変更を伴う場合に発出者が貼付する。現場施工の変更は、仕様を補充する内容を含む。

# 工事関係書類一覧表

工事名

---

令和○年○月



### 土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監→発」監督員を経由し発注者 「受」受注者 「現」現場代理人  
 ★: 電子による提出となるため書類保存者は書類作成者(提出時に書類保存)となる。  
 ◆: 紙による提出の場合は、提出先の者がKcube2に保存するものとする。

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体			提出先	書類保存者		管理様式No.	備考	
					発注者 (監督員)	発注者	電子 (Kcube2)	電子 (メール)	紙		発注者	発注者 (監督員)			
契約	契約書 (変更契約書を含む)	工事請負契約書 ※	契約(変更)締結時	-	○		○※			発	○※		※技術提案を含む ※別に定める電子契約による  ※Kcube2に監督員が保存		
		入札者に対する指示書		○		○※			発	○※					
		契約金額に対応した単価表		○		○※			発	○※					
		特記仕様書		○		○※			発	○※					
		設計図面		○		○※			発	○※					
		質問回答書			○		○※			-	○※				
	契約書その他 (変更契約書を含む)	割掛対象表	契約(変更)締結時	-	○		○※			-	○※				
		割掛対象表参考内訳書		○		○※			-	○※					
		上記を補足する書類(技術提案書など)		○		○※			監	○※					
	契約の保証	履行保証保険契約証券	落札後7日以内	契4条.入指19	○				○	発	○			※保証事業会社が取り扱う電子保証の場合は、電子による提出も可とする	
低入札価格調査の対象工事	低入札価格調査資料	資料提出要請より7日以内		○				○	発	○	NEXCO西日本HPIに掲載の低入札価格調査資料様式				
監督員	監督員通知書	契約締結時	契9条	○		○			受	○					
現場代理人及び主任技術者等	現場代理人(主任技術者)届	契約締結日から14日以内	契10条	○		○			監→発	○		入札者に対する指示書 様式第9号			
	雇用関係確認指示書	必要の都度	仕1-7-1	○			○		監	○		自由様式			
	雇用関係確認報告書	必要の都度	仕1-7-1	○			○		監	○		自由様式			
工程表	工程表	契約締結後から14日以内	仕1-20-1	○				○	監→発	○		仕:様式第13-1号			
	年度出来高計画書	契約締結後から14日以内	仕1-45-1	○				○	監→発	○		仕:様式第14号			
工事費構成内訳書	契約締結後から14日以内	仕1-20-5	○					○	発	○	仕:様式第29号				
火災保険等	火災保険.建設工事保険等証券	締結後直ちに	契57条	○				○	発	○		自由様式			
施工前	監督員及び主任補助監督員等	副監督員等通知	必要の都度	仕1-6-2,3,4		○				現	◆	★		※Kcube2に登録されている氏名をもって通知に変える ※施工管理員の所属会社については、受注者へ連絡すること	
	保安全管理者	保安全管理者通知	工事着手前	仕1-26-10	○		○			監	★	◆	自由様式		
	設計業務	管理技術者届、照査技術者届		仕1-19-1	○		○			監	★	◆	工事の中で詳細設計を実施する場合(調査等共仕による)仕:様式第32号		
	建設業退職金共済組合	建設業退職金収納書届	契約締結後1ヶ月以内	仕1-57-5	○			○※	○	監→発		○		(独)勤労者退職金共済機構HP様式	※オンライン申請の場合は電子メールにより提出
		証紙購入予定時期申出書		仕1-57-5	○				○	監→発		○		自由様式	
		建設業退職金収納書未提出理由書		仕1-57-5	○				○	監→発		○		入札者に対する指示書 別記様式1	
		掛金収納書(追加購入)		仕1-57-5	○			○※	○	監→発		○		(独)勤労者退職金共済機構HP様式	※オンライン申請の場合は電子メールにより提出
	CORINS登録	登録のための確認のお願い(受注時)	契約締結後15日以内に登録	仕1-56	○		○			-		-		JACIC指定様式	受注者入力後、登録機関から監督員へメール送付
		登録内容確認書(受注時)		仕1-56	○		○			監		○		JACIC指定様式	
	電子証明書	電子認証サービス電子証明書発行申請書	契約締結後速やかに	仕1-55-1	○					○	監		○	PKI	
		受領報告書			○					○	監		○	PKI	
	工事記録情報	工事記録収集システム利用者登録通知書		仕1-53-2		○	○			-	◆	★		工事打合簿	
		作成工程一覧表の通知				○	○			-	◆	★		工事打合簿	
	施工計画	施工計画書	工事着手前	仕1-21-1	○		○			監	★	◆		自由様式	
		技術提案	総合評価計画書	工事着手前	仕1-68-2	○		○		監	★	◆		仕:様式第25-1号.様式第25-2号	総合評価落札方式を適用した工事
	工事用道路	工事用道路使用計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-23-2	○		○			監	★	◆		自由様式	施工計画書に記載
		工事用道路の変更確認願	必要の都度		○		○			監	★	◆		自由様式	
		工事用道路の変更確認書				○	○			現	◆	★		自由様式	
	産業廃棄物	産業廃棄物施工計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-29-1	○		○			監	★	◆		自由様式	施工計画書に記載
再生資源、建設副産物及び特定建設資材	再生資源利用計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-29-2(1)	○		○			監	★	◆		国土交通省リサイクルホームページ様式若しくはCOBRISシステム	施工計画書に記載	
	再生資源利用促進計画書(施工計画書に記載)	工事着手前	仕1-29-2(1)	○		○			監	★	◆		国土交通省リサイクルホームページ様式若しくはCOBRISシステム	施工計画書に記載	
	建設リサイクル法第12条に基づく都道府県知事等への届出内容	工事着手前	仕1-29-2(3)	○		○			監	★	◆		国土交通省リサイクルホームページ様式若しくはCOBRISシステム	施工計画書に記載	
交通規制	交通規制計画書	工事着手前	仕19-3-3	○		○			監	★	◆		自由様式	施工計画書に記載	
	交通保安要員計画書	工事着手前	仕19-4-3	○		○			監	★	◆		自由様式	施工計画書に記載	
関係官公署及び関係会社への手続き	関係機関協議の報告	随時	仕1-10	○	○	○			監	★	◆		工事打合簿		
地元関係者との紛争の解決	地元関係者との紛争の解決	随時	仕1-11-3,4	○		○			監	★	◆		自由様式		
施工体制台帳	施工体制台帳	工事着手前	仕1-14-2	○		○			監	★	◆		国土交通省令参照		

### 土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監一発」監督員を経由し発注者「受」受注者「現」現場代理人  
 ★:電子による提出となるため書類保存者は書類作成者(提出時に書類保存)となる。  
 ◆:紙による提出の場合は、提出先の者がKcube2に保存するものとする。

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体			提出先	書類保存者		管理様式No.	備考	
					受注者 (監督員)	発注者 (Kcube2)	電子	電子 (メール)	紙		受注者	発注者 (監督員)			
施工前	特殊な調査及び試験への協力等	調査及び試験等協力通知		仕1-18-2	○	○				現	★	◆	工事打合簿		
		調査・試験等計画確認(受注者の独自の調査・試験等)		仕1-18-2(4)	○	○				監	★	◆	自由様式		
		調査・試験等計画確認書(受注者の独自の調査・試験等)		仕1-18-2(4)	○	○				現	◆	★	自由様式		
		調査・試験等成果発表確認(受注者の独自の調査・試験等)		仕1-18-2(4)	○	○				監	★	◆	自由様式		
		調査・試験等成果発表確認書(受注者の独自の調査・試験等)		仕1-18-2(4)		○	○			現	◆	★	自由様式		
	図面の実測値と表示された数字の優先順位	図面表示値の相違報告書			仕1-4-3	○	○				監	★	◆	自由様式	
	設計図書の照査	設計図書の照査報告書	必要の都度		仕1-5-2	○	○				監	★	◆	自由様式	土木工事請負契約における設計変更ガイドライン巻末資料①「設計図書の照査項目一覧表」を活用
	設計業務に係る受注者の提案	設計図書変更確認			仕1-19-2	○	○				監	★	◆	自由様式	
	くいの照査	くいの照査結果報告書	工事着手前		仕1-22-2	○	○				監	★	◆	自由様式	
	現場測量	起工測量報告書	工事着手前		仕1-22-3	○	○				監	★	◆	自由様式	
施工中	くいの保全	用地境界くい移動確認	工事着手前	仕1-22-4	○	○				監	★	◆	自由様式		
		用地境界くい移動確認書	工事着手前	仕1-22-4		○	○			現	◆	★	自由様式		
	工事看板の設置	工事看板設置確認	工事着手前		仕1-62	○	○				監	★	◆	自由様式	
		工事看板設置確認書	工事着手前		仕1-62		○	○		現	◆	★	自由様式		
	関係法令及び条例の遵守	工事施工における関係諸法令等確認	工事着手前		仕1-65	○	○				監	★	◆	工事打合簿	
	支給材料及び貸与品	受領書又は借用書	引渡日から7日以内		契15条,仕1-25-1	○	○				監	★	◆	仕:様式第21号	
	現場代理人等の配置	現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者変更確認	変更前		契10条,仕1-7-43	○				○	監		○	自由様式	
		現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者変更確認書	変更前		仕1-7-43		○			○	受	○		自由様式	
		現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者変更届			契10条	○				○	監一発			入札者に対する指示書 様式第9号	
	現場代理人等の常駐	現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者不在届(確認)	不在日前			○	○				監	★	◆	自由様式	週間工程表に必要事項を記載する場合は、週間工程表の提出をもって変える ※現場代理人、主任技術者(監理技術者)が工事現場を離れる場合は、共通仕様書1-7-2(1)(2)の規定によるものとする
現場代理人、主任(監理)技術者、専門技術者不在届(確認書)		不在日前				○	○			現	◆	★	自由様式		
作業日	休日作業確認	休日作業前		仕1-13	○	○				監	★	◆	クライントール	週間工程表に必要事項を記載する場合は、週間工程表の提出をもって変える	
	休日作業確認書	休日作業前		仕1-13		○	○			現	◆	★			
	長期休暇計画書の提出	長期休暇前		仕1-13		○	○			現	◆	★			
CORINS登録	登録のための確認のお願い(変更時)	変更の日から15日以内		仕1-56	○	○				-		-	JACIC指定様式	受注者入力後、登録機関から監督員へメール送付	
	登録内容確認(変更時)			仕1-56	○	○				監		○	JACIC指定様式		
施工体制台帳	施工体制台帳(変更時)	工事着手前		仕1-14-2	○	○				監	★	◆	国土交通省令参照		
工事関係者に対する措置	現場代理人に対する措置請求			仕1-16-1		○			○	-	○				
	技術者に対する措置請求			仕1-16-2		○			○	-	○				
履行報告	履行報告書	毎月末日		仕1-20-2	○	○				監	★	◆	特記で定める様式		
	実施工程表(月間・週間工程表)			仕1-21-4(2)	○	○				監	★	◆	自由様式		
工事の進捗	工事の進捗に関する通知	必要の都度		仕1-20-3	○	○				監	★	◆	工事打合簿		
	工事の進捗に関する対策確認	通知受領後速やかに		仕1-20-3	○	○				監	★	◆	工事打合簿		
	工事の進捗に関する対策確認の回答			仕1-20-3		○	○			現	◆	★	工事打合簿		
施工計画	変更施工計画書の提出	工事着手前		仕1-21-2	○	○				監	★	◆	自由様式		
	詳細施工計画書の提出	工事着手前		仕1-21-3	○	○				監	★	◆	自由様式		
	工事工程の共有(変更が生じた場合も含む)	必要の都度		仕1-21-4	○	○				監	★	◆	自由様式		
	ウィークリースタンス確認書の提出(変更が生じた場合も含む)	工事着手前		仕1-21-4	○	○				監	★	◆	土木工事請負契約における設計変更ガイドライン参照		

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監一発」監督員を経由し発注者 「受」受注者 「現」現場代理人  
 ★: 電子による提出となるため書類保存者は書類作成者(提出時に書類保存)となる。  
 ◆: 紙による提出の場合は、提出先の者がKcube2に保存するものとする。

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体			提出先	書類保存者		管理様式No.	備考
					受注者	発注者 (監督員)	電子 (Kcube2)	電子 (メール)	紙		受注者	発注者 (監督員)		
施工中	工事用材料	工事材料確認願		仕1-24-3	○		○			監	★	◆	仕:様式第3号	
		工事材料使用届		仕1-24-3	○		○			監	★	◆	仕:様式第5号	
		材料品質証明資料		仕1-24-6	○		○			監	★	◆	自由様式	
	工事用材料及び製品の性能及び品質の確認	性能・品質に関する立入り等確認		仕1-24-5	○		○			監	★	◆	工事打合簿	
	交通安全管理	一般的制限値を超える車両を通行させる場合(特殊車両通行許可申)	工事着手前	仕1-64	○		○			監	★	◆	自由様式	施工計画書に記載
	安全対策	安全・訓練等計画書	工事着手前	仕1-26-3	○		○			監	★	◆	自由様式	
		安全・訓練等実施状況報告書		仕1-26-3	○		○			監	★	◆	自由様式	
		重大事故リスクアセスメントに関する確認		仕1-26-2	○		○			監	★	◆	ガイドライン様式による	
	品質管理巡回	品質管理巡回通知書		仕1-30-5		○	○			現	◆	★	工事打合簿	
	検査及び立会い	工事立会(検査)願い	立会又は検査前	仕1-31-1	○		○			監	★	◆	仕:様式第6号	
	発生材	発生材調書		特記仕様書	○		○			監	★	◆	特記で定める様式	
	秘密の保持	秘密情報等における確認		1-66	○		○			監	★	◆	必要に応じて	
	VE提案	VE提案書	当該部分の着手2ヶ月前	仕1-67-3	○				○	監一発		○	仕:様式第24号	
		VE提案における採否通知書	VE提案書受領後28日以内	仕1-67-4		○			○	受		○		
	工事の変更等	工事打合簿(発注者発議)	必要の都度	仕1-34-1		○	○			現	◆	★	仕:様式第2号	
		工事打合簿(受注者発議)	必要の都度		○		○			監	★	◆	仕:様式第2号	
		工事変更指示書	必要の都度	仕1-34-1		○	○			現	◆	★	仕:様式第1号	
		工事変更指示同意書	必要の都度	仕1-34-1	○		○			監	★	◆	仕:様式第10-1号	
		指示内容確認	必要の都度		○		○			監	★	◆	工事打合簿	
	工事の一時中止	工事一時中止指示書		仕1-37-3		○	○			現	◆	★	工事一時中止ガイドライン 様式	
工事一時中止同意書			仕1-37-3	○					監	★	◆	工事一時中止ガイドライン 様式,仕:様式第10-1号		
基本計画書		中止の指示があった場合	仕1-37-3	○		○			監	★	◆	工事一時中止ガイドライン 様式		
工事一時中止解除指示書			仕1-37-3		○	○			現	◆	★	工事一時中止ガイドライン 様式		
工事一時中止解除同意書			仕1-37-3	○		○			監	★	◆	工事一時中止ガイドライン 様式,仕:様式第10-1号		
新単価及び変更単価	新単価見積書方通知書		仕1-35-5		○	○			現	◆	★			
	新単価見積書	見積方通知があった場合	仕1-35-5	○		○			監	★	◆	仕:様式第7号(単価の根拠を持参)		
	新単価協議書		仕1-35-5		○	○			現	◆	★			
	新単価同意書	協議開始から28日以内	仕1-35-5	○		○			監	★	◆	仕:様式第10-1号		
	変更単価見積書方通知書		仕1-35-5		○	○			現	◆	★			
	変更単価見積書	見積方通知があった場合	仕1-35-5	○		○			監	★	◆	仕:様式第7号		
	変更単価協議書		仕1-35-5		○	○			現	◆	★			
変更単価同意書	協議開始から28日以内	仕1-35-5	○		○			監	★	◆	仕:様式第10-1号			
諸経費	諸経費見積書方通知書		仕1-36-4		○	○			現	◆	★			
	諸経費見積書	見積方通知があった場合	仕1-36-4	○		○			監	★	◆	仕:様式第13号		
	諸経費協議書		仕1-36-4		○	○			現	◆	★			
	諸経費同意書	協議開始から28日以内	仕1-36-4	○		○			監	★	◆	仕:様式第10-1号		
工事の一時中止に伴う増加費用の協議	増加費用の請求書	増加費用が生じた場合	仕1-37-3	○		○			監	★	◆	請求額の根拠を持参		
	工事の一時中止に伴う増加費用の負担額協議書		仕1-37-3		○	○			現	◆	★			
	工事の一時中止に伴う増加費用の負担額同意書	協議開始から28日以内	仕1-37-3	○		○			監	★	◆	仕:様式第10-1号		
不可抗力による損害	工事災害通知書	遅滞なく	仕1-38-1	○				○	監一発		○	仕:様式第8号		
	工事災害に関する報告書等		仕1-38-1	○				○	監一発		○			
	損害確認結果の通知				○			○	受	○	○			
	損害による費用負担(損害合計額)請求書	災害確認結果の通知後	契30条3	○		○			監	★	◆	自由様式		
	損害合計額の協議書				○	○			現	◆	★			
損害合計額の同意書	協議開始から28日以内	仕1-38-4	○		○			監	★	◆	仕:様式第10-1号			

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監→発」監督員を経由し発注者 「受」受注者 「現」現場代理人  
 ★ 電子による提出となるため書類保存者は書類作成者(提出時に書類保存)となる。  
 ◆ 紙による提出の場合は、提出先の者がKcube2に保存するものとする。

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体			提出先	書類保存者		管理様式No.	備考	
					発注者 (監督員)	発注者	電子 (Kcube2)	電子 (メール)	紙		発注者	監督員			
施工中	全体スライド(受注者請求の場合)	スライド請求書	スライドが発生した場合	仕1-39-3	○	○				監→発	○	○	仕:様式第9号		
		スライド額見積方通知書					○			現	◆	★		数量確定(最終設計変更)時	
		スライド額見積書			仕1-39-3	○	○				監	★	◆	仕:様式第10号	数量確定(最終設計変更)時
		スライド額協議書	見積方通知書があった場合	仕1-39-6		○	○				現	◆	★	仕:様式第10号	数量確定(最終設計変更)時
		スライド額の同意書	協議開始から28日以内	仕1-39-6	○	○					監	★	◆	仕:様式第10-1号	数量確定(最終設計変更)時
単品スライド(受注者請求の場合)	単品スライド(受注者請求の場合)	単品スライド請求書	単品スライドが発生した場合	契26条5.仕1-40	○	○				監→発	○	○	特記で定める様式		
		単品スライド額証明書類要求書				○	○			現	◆	★	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		単品スライド額証明書類申請書				○	○			監	★	◆	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		単品スライド請求辞退届	請求を辞退する場合		○				○	監→発	○	○	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		単品スライド額見積方通知書				○	○			現	◆	★	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		単品スライド額見積書				○	○			現	★	◆	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		単品スライド額協議書	見積方通知書があった場合		○	○				現	◆	★	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		単品スライド額の同意書	協議開始から28日以内		○	○				監	★	◆	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
インプレスライド(受注者請求の場合)	インプレスライド(受注者請求の場合)	スライド請求書	スライドが発生した場合	契26条6.仕1-41	○	○				監→発	○	○	特記で定める様式		
		スライド額見積方通知書				○	○			現	◆	★	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		スライド額見積書				○	○			監	★	◆	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		スライド額協議書	見積方通知書があった場合		○	○				現	◆	★	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
		スライド額の同意書	協議開始から28日以内		○	○				監	★	◆	特記で定める様式	数量確定(最終設計変更)時	
工期変更	工期変更	工期変更協議通知書		仕1-44-3		○	○			現	◆	★			
		工期変更協議書	契23条に基づく協議開始の日	仕1-44-3	○	○				監	★	◆	仕:様式第11号		
		工期の変更日数協議書				○	○			現	◆	★			
		工期の変更協議同意書	監督員からの協議による	仕1-44-3	○	○				監	★	◆	仕:様式第10-1号		
		工期延長請求書	必要の都度	仕1-44-4	○	○				監	★	◆	仕:様式第12号		
		工期短縮協議書	契22条		○	○				現	◆	★			
年度出来高予定額	年度出来高予定額	中間期予想累計出来高調書	毎年9月上旬まで	仕1-20-4	○			○		監→発	○	○	仕:様式第23号		
		年度出来高修正計画書	毎年3月上旬まで	仕1-45-2	○			○		監→発	○	○	仕:様式第14-1号		
		工程表(修正)		仕1-45-2	○			○		監→発	○	○			
		年度出来高予定額変更届		仕1-45-3	○			○		監→発	○	○			
		工程表(変更)		仕1-45-3	○			○		監→発	○	○			
出来形部分の確認及び検査	出来形部分の確認及び検査	工事出来形部分検査願	請求月の前月の25日まで	仕1-46-1	○			○※	○	監→発	○	○	仕:様式第15号	※原則、押印省略したものを電子(メール)により提出	
		出来形部分検査内訳書		検査要領	○			○		監→発	○	○	監督及び検査要領 別記様式第5号の2		
		出来形部分検査調査書		検査要領		○		○		-	○	○	監督及び検査要領 別記様式第5号の1		
		工事出来形部分認定書		契38条2		○		○		受	○	○			
一部しゅん功	一部しゅん功	一部しゅん功届	要件を全て満たしたのち	仕1-48-1	○			○※	○	監→発	○	○	仕:様式第16号	※原則、押印省略したものを電子(メール)により提出	
		一部しゅん功検査日及び検査員の通知		仕1-48-3		○	○			現	◆	★	工事打合簿		
		一部しゅん功検査調査書		検査要領		○	○			-	○	○	監督及び検査要領 別記様式第3号		
		一部認定書・一部認定通知書		契32条2		○			○	受	○	○			
		受渡書		仕1-49	○			○		監→発	○	○			
		出来形調査書		仕1-53-3	○		○			監	★	◆		※一部しゅん功検査で現地確認した部分は別途一部しゅん功認定の通知までに電子化	
部分使用	部分使用	出来形調査書	検査前	仕1-52-2.1-53-3	○		○			監	★	◆			
		部分使用検査調査書		検査要領		○			○	-	○	○	監督及び検査要領 別記様式第5号の1号		
		部分使用協議書		仕1-52-3		○	○			現	◆	★			
		部分使用同意書		仕1-52-3	○		○			監	★	◆	仕:様式第17号		
		部分使用の通知				○	○			現	◆	★			
事故等の報告	事故等の報告	工事中事故報告書	速やかに	仕1-26-9	○		○			監	★	◆	仕:様式第18号		
		環境対策		仕1-27-2	○		○			監	★	◆	自由様式		
		創意工夫等	創意工夫または社会性等(地域への貢献等)の提出	仕1-18-6	○		○			監	★	◆	仕:様式第19号.仕:様式第20号		

土木工事共通仕様書に記載されている書類

提出先:「発」発注者 「監」監督員 「監→発」監督員を経由し発注者 「受」受注者 「現」現場代理人  
 ★: 電子による提出となるため書類保存者は書類作成者(提出時に書類保存)となる。  
 ◆: 紙による提出の場合は、提出先の者がKcube2に保存するものとする。

フェーズ	種別	書類名称 (提出单位名称)	提出時期	書類作成の根拠	書類作成者		書類提出媒体			提出先	書類保存者		管理様式No.	備考	
					受注者 (監督員)	発注者	電子 (Kcube2)	電子 (メール)	紙		受注者	発注者 (監督員)			
施工後	初期点検	初期点検カルテ		仕1-18-3	○		○			監	★	◆	保全点検要領構造物編		
	技術提案	総合評価実施報告書	工事完成時	仕1-68-3	○		○			監	★	◆	仕:様式第25-3号	総合評価落札方式を適用した工事	
	工事しゅん功	工事しゅん功届	工事しゅん功届		仕1-47-1	○		○	○	監→発		○		仕:様式第16号	※原則、押印省略したものを電子(メール)により提出
		検査日及び検査員の通知	検査日及び検査員の通知		仕1-47-3		○			現	◆	★		工事打合簿	
		しゅん功検査調書	しゅん功検査調書		検査要領		○		○	-		○		監督及び検査要領 別記様式第3号	
		認定書・認定通知書	認定書・認定通知書		契32条2		○		○	受	○				
		受渡書	受渡書		仕1-49	○			○	監→発		○			
		しゅん功評定	しゅん功評定				○		○	-		○			
		出来形調書	出来形調書		仕1-53-3	○		○		監	★	◆		※しゅん功検査で現地確認した部分は別途しゅん功認定の通知までに電子化	
	軽微な修補の取扱い	出来形管理図	出来形管理図		仕1-30-2	○		○		監	★	◆		工事打合簿(成績評定要領)	
		品質管理図	品質管理図		仕1-30-2	○		○		監	★	◆		工事打合簿(成績評定要領)	
		修補の指示	修補の指示		仕1-48-5		○		○	現	○				
	CORINS登録	修補計画書	修補計画書			○		○		監	★	◆			
		手直し完了届	手直し完了届		仕1-48-5	○		○		監	★	◆			
		手直し完了通知書	手直し完了通知書		仕1-48-5		○	○		現	◆	★			
		登録のための確認のお願い(完了時)	登録のための確認のお願い(完了時)	変更の日から15日以内	仕1-56	○		○		-		-		JACIC指定様式	受注者入力後、登録機関から監督員へメール送付
	くいの返還	登録内容確認書(完成時)	登録内容確認書(完成時)		仕1-56	○		○		監		○		JACIC指定様式	
		返還書	返還書		仕1-22-5	○		○		監	★	◆		仕:様式第22号	
	再生資源、建設副産物及び特定建設資材	支給材料の返還	返還書	当該工程完了後	仕1-25-2	○		○		監	★	◆		仕:様式第22号	
		再生資源利用状況報告	再生資源利用状況報告	工事完了後速やかに	仕1-29-2	○		○		監	★	◆		国土交通省リサイクルホームページ様式若しくはCOBRISシステム	
再生資源利用促進状況報告		再生資源利用促進状況報告	工事完了後速やかに	仕1-29-2	○		○		監	★	◆		国土交通省リサイクルホームページ様式若しくはCOBRISシステム		
工事記録写真	再資源化完了報告書	再資源化完了報告書	工事完了後速やかに	仕1-29-2	○		○		監	★	◆		仕:様式第26号		
	工事記録写真	工事記録写真		仕1-53-1	○		○		監	○	◆		工事記録写真撮影要領	※電子媒体を監督員が総研に送付	
	工事記録情報	工事記録情報完了届	工事記録情報完了届		仕1-53-2		○	○		監	★	◆		工事記録作成要領	
		工事記録情報チェック結果票	工事記録情報チェック結果票		仕1-53-2		○	○		現	◆	★		工事記録作成要領	
	受領書	受領書				○	○		現	◆	★		工事記録作成要領		
技術関係資料登録票	技術関係資料登録票		仕1-53-4	○		○		監	★	◆					
電子証明書	電子認証サービス電子証明書失効申請書		仕1-55-1	○			○	監		○		PKI			
特許権等の帰属	特許権等報告書		仕1-59	○		○		監	★	◆					
施工後	契約不適合責任(履行の追完請求の場合)	契約不適合に係る調査指示	契約不適合に係る調査指示	仕1-61-1		○		○	受	○					
		契約不適合に係る調査結果の報告について	契約不適合に係る調査結果の報告について	仕1-61-1	○			○	監→発		○				
		履行の追完請求書	履行の追完請求書	契45条1		○			○	受	○				
		履行の追完届	履行の追完届			○			○	監→発		○			
		履行の追完検査通知書	履行の追完検査通知書				○		○	受	○				
		履行の追完検査	履行の追完検査			○			○		○				
		履行の追完検査調書	履行の追完検査調書				○		○	-		○			
履行の追完認定書	履行の追完認定書				○		○	受	○						
施工後	契約不適合責任(損害賠償請求の場合)	契約不適合に係る調査指示	契約不適合に係る調査指示	仕1-61-1		○		○	受	○					
		契約不適合に係る調査結果の報告について	契約不適合に係る調査結果の報告について	仕1-61-1	○			○	監→発		○				
		損害賠償請求書	損害賠償請求書	契54条		○			○	受	○				
		損害賠償額支払書	損害賠償額支払書			○			○	監→発		○			
		損害賠償額受領書	損害賠償額受領書				○		○	受	○				
契約不適合責任(代金減額の場合)	代金減額請求書	代金減額請求書	契45条3			○		○	受	○					
		代金減額支払書	代金減額支払書			○		○	監→発		○				
		代金減額受領書	代金減額受領書				○		○	受	○				

【施工管理要領に規定されている書類】

土工施工管理要領に規定されている書類(1/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	全体	土工施工計画書		○		○						
	盛土管理	RI計器使用届	使用開始前	○		○		RI計器使用届	様式-1	性能確認試験済証(写)	製造工場の様式	RI計器による管理の場合のみ
		土質試験結果報告書(材料試験)	試験完了後速やかに	○		○		土質試験結果報告書	試験様式-140			
		基準試験結果報告書	試験完了後速やかに	○		○		基準試験結果報告書	試験様式-141	RI計器による測定結果(α測定)	RI計器から出力	RI計器による管理の場合のみ
		RI計器による土の密度試験	自主保存	○		○		RI計器による土の密度試験	試験様式-111	六価クロム溶出試験結果報告書(写し)(安定処理の場合)	RI計器から出力	RI計器による管理の場合のみ
	盛土管理(突砂法)	モデル施工計画	モデル施工開始10日前	○		○		モデル施工計画書	自由様式			
		モデル施工報告	結果の検討が完了後速やかに	○		○		盛土モデル施工報告書	様式-2(1),(2),(3)			
						○		表面沈下量測定結果報告書	様式-3			
						○		締固め度測定結果報告書	様式-4			
						○		ベンケルマンビームによるたわみ量測定	試験様式-107			
						○		地盤の変形係数測定結果報告	様式-11			
	切土管理	土質試験結果報告書(材料試験)	試験完了後速やかに	○		○		土質試験結果報告書	試験様式-140			
		基準試験結果報告書	試験完了後速やかに	○		○		基準試験結果報告書	試験様式-141	六価クロム溶出試験結果報告書(写し)(安定処理の場合)		
		突砂法・盛土モデル施工計画	モデル施工開始10日前	○		○		盛土モデル施工計画書				
		突砂法・盛土モデル施工報告	結果の検討が完了後速やかに	○		○		盛土モデル施工報告書	様式-2(1),(2),(3)			
					○		締固め度測定結果報告書	様式-4				
					○		表面沈下量測定結果報告書	様式-3				
					○		ベンケルマンビームによるたわみ量測定	試験様式-107				
					○		地盤の変形係数測定結果報告	様式-11				
					○		切土路床調査報告書	試験様式-140				
					○		フルトーザによる土質判定試験計画書	自由様式				
切土工 コンクリートおよびモルタル吹付工	フルトーザによる土砂、軟岩、 硬岩判定試験報告書	試験完了後速やかに	○		○		フルトーザによる土砂、軟岩、 硬岩判定試験報告書(その フルトーザによる土砂、軟岩、 硬岩判定試験用紙(その フルトーザによる土砂、軟岩、 硬岩判定試験用紙(その	様式-7 様式-8 様式-9				
	転石混入判定試験計画		○		○		転石混入判定試験計画書					
	転石の混入率による土砂、軟岩判定試験報告書	試験完了後速やかに	○		○		転石の混入率による土砂、軟岩判定試験報告書	様式-10				
	切土工・基準試験報告		○		○		基準試験報告書					
	切土工・動態観測計画		○		○		動態観測計画書					
	切土工 コンクリートおよびモルタル吹付工	施工計画書		○		○	施工計画書	自由様式				
	軟弱地盤上の盛土工	試験盛土計画書		○		○		試験盛土における施工計画、軟弱地盤対策工計画、 動態観測計画書	自由様式			
		軟弱地盤上の盛土工施工計画		○		○		軟弱地盤上の盛土における施工計画、軟弱地盤対策工計画、 動態観測計画書	自由様式			
	軟弱地盤上の盛土工 表層排水工	材料試験報告書	試験完了後速やかに	○		○		土質試験結果報告書	自由様式	土の粒度試験 土の透水試験	JGS No.8341、8343 JGS No.8621	
		基準試験報告書	試験完了後速やかに	○		○		基準試験結果報告書	自由様式	土の粒度試験	JGS No.8341、8343	
軟弱地盤上の盛土工 地盤改良工	材料試験報告書	試験完了後速やかに	○		○		土質試験結果報告書	自由様式	土の粒度試験 土の透水試験	JGS No.8341、8343 JGS No.8621		
	基準試験報告書	試験完了後速やかに	○		○		基準試験結果報告書	自由様式	土の粒度試験	JGS No.8341、8343		
(サンドドレーン、グラベルドレーン工)	基準試験報告書	試験完了後速やかに	○		○		基準試験結果報告書(ドレーン材)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式		
切土工 セメントモルタル吹付工及びコンクリート吹付工	セメントモルタル吹付及びコンクリート吹付施工計画		○		○		セメントモルタル吹付及びコンクリート吹付施工計画書					
	基準試験結果報告書(計量器の検査)	吹付開始の2日前まで	○		○		基準試験結果報告書(計量器の検査)	管理様式-3201				
	基準試験結果報告書(材料試験)	吹付開始の10日前まで	○		○		細骨材品質試験報告書	管理様式-3202	密度(乾燥)吸水率(細骨材の密度及び吸水率試験) 単位容積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験) 粗形判定実積率(砕石・砕砂の粗形判定実積率試験) 粘土塊量(骨材中に含まれる粘土塊量の試験) 微粒分量(骨材の微粒分量試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物試験) 安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験法、潜在反応試験) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験法) 塩化分含有量(海砂中の塩分含有量試験方法)	試験様式番号310 試験様式番号308 JIS様式 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号303		
					○							

### 土工施工管理要領に規定されている書類(2/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考			
				受注者	発注者	電子	紙								
施工前	切土工 セメントモルタル吹付工及びコンクリート吹付工	基準試験報告書(材料試験)	吹付開始の10日前まで	○		○		粗骨材品質試験報告書	管理様式-3203	粒度(骨材のふるい分け試験)	試験様式番号306				
									管理様式-3203	密度(乾燥)吸水率(粗骨材の密度及び吸水率試験)	試験様式番号311				
										単位容積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験)	試験様式番号308				
										粒形判定実積率(砕石・砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS様式				
										粘土塊量(骨材に含まれる粘土塊量の試験)	試験様式番号317				
										微粒分量(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307				
										安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314				
										すりへり減量(ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験)	試験様式番号313				
										アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験法、潜在反応試験)	試験様式番号320				
										アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験)	試験様式番号321				
										粒度(骨材のふるい分け試験)	試験様式番号306				
										セメント品質試験	自由様式				
										水質試験	自由様式				
										混和材料品質試験	自由様式				
										補強用金網品質管理	自由様式				
	鉄筋(アンカー)品質管理	自由様式													
	吹付試験報告書	吹付開始の2日前まで	○		△		吹付試験報告書	管理様式-3204							
切土工	吹付のり砕工	基準試験結果報告書(計量器の検査) 基準試験報告書(材料試験)	吹付開始の2日前まで 吹付開始の10日前まで	○		○	△	施工計画書	自由様式						
									管理様式-3201	基準試験結果報告書(計量器の検査)					
									管理様式-3202	細骨材品質試験報告書	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310			
										単位体積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験)	試験様式番号308				
										粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS様式				
										粘土塊(骨材に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317				
										洗い試験で失われるもの(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307				
										有機不純物(細骨材の有機不純物の試験)	試験様式番号309				
										耐久性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314				
										アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験)	試験様式番号320				
										アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材の潜在反応試験法)	試験様式番号321				
										細骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験)	試験様式番号303				
										粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306				
										粗骨材品質試験報告書	管理様式-3203	○	密度(乾燥)吸水率(粗骨材の密度及び吸水率試験)	試験様式番号311	
													単位容積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験)	試験様式番号308	
				粒形判定実積率(砕石・砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS様式										
				粘土塊量(骨材に含まれる粘土塊量の試験)	試験様式番号317										
				微粒分量(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307										
				安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314										
				すりへり減量(ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験)	試験様式番号313										
				アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験法、潜在反応試験)	試験様式番号320										
				アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験)	試験様式番号321										
				粒度(骨材のふるい分け試験)	試験様式番号306										
				セメント品質試験	自由様式										
				水質試験	自由様式										
				混和材料品質試験	自由様式										
				補強用金網品質管理	自由様式										
				鉄筋(アンカー)品質管理	自由様式										
				吹付試験報告書	管理様式-3204										
				施工計画書	自由様式										
切土工	現場打ち砕工	基準試験結果報告書(計量器の検査) 基準試験報告書(材料試験)	施工開始2日前まで 施工開始10日前まで	○		○	△	施工計画書	管理様式-3201	基準試験結果報告書(計量器の検査)					
									管理様式-3202	細骨材品質試験報告書	密度(乾燥)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310			
										単位体積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験)	試験様式番号308				
										粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS様式				
										粘土塊(骨材に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317				
										洗い試験で失われるもの(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307				
										有機不純物(細骨材の有機不純物の試験)	試験様式番号309				
										耐久性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314				
										アルカリ骨材反応(化学法)(骨材の潜在反応試験)	試験様式番号320				
										アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材の潜在反応試験法)	試験様式番号321				
										細骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験)	試験様式番号303				
										粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306				
										粗骨材品質試験報告書	管理様式-3203	△	密度(乾燥)吸水率(粗骨材の密度及び吸水率試験)	試験様式番号311	
													単位容積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験)	試験様式番号308	
													粒形判定実積率(砕石・砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS様式	
				粘土塊量(骨材に含まれる粘土塊量の試験)	試験様式番号317										
				微粒分量(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307										

土工施工管理要領に規定されている書類(3/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考		
				受注者	発注者									
施工前	切土工 現場打ち枠工	基準試験報告書(材料試験)	施工開始10日前まで	○		△		粗骨材品質試験報告書	管理様式-3203	安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314			
										すりへり減量(ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験)	試験様式番号313			
										アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験法、潜在反応試験)	試験様式番号320			
										アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験)	試験様式番号321			
										粒度(骨材のふるい分け試験)	試験様式番号306			
										セメント品質試験	自由様式			
										水質試験	自由様式			
	切土工 切土補強土工	施工計画書	基準試験報告書	施工開始の10日前まで	○		△		施工計画書	自由様式				
											注材	コンクリート施工管理要		コンクリート施工管理要領による
										補強材	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式	
										ネット	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式	
										プレート	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式	
										その他の材料	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式	
					削孔開始の2日前まで					グラウトの配合試験	管理様式-3501			
										施工計画書	自由様式			
										注材(材料)	コンクリート施工管理要領による		コンクリート施工管理要領による	
										グラウトの配合試験	管理様式-3501			
										テンドン	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式	
										定着具	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式	
										支圧板及び台座	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式	
								水密性	自由様式	グラウンドアンカーの水密性試験方法	試験様式番号122			
								防食材料	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
								防食材料(塗膜系材料)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
								独立受圧板(二次製品)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
								グラウトの配合試験報告書	管理様式-3501	グラウトの配合試験報告書	製造工場の様式	切土補強土工の管理様式-3501へ統合		
切土工 水抜ボーリング工	基準試験報告書	基準試験報告書	削孔開始の10日前	○		△		基準試験報告書(集水管)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
切土工 集水井工	基準試験報告書	基準試験報告書	施工日の10日前	○		△		基準試験報告書(ライナープレート、付属品)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
								基準試験報告書(検査路)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
								基準試験報告書(天蓋)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
								基準試験報告書(集水管・排水管)	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
								基準試験報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式			
気泡混合軽量盛土工	施工計画書	基準試験報告書(計量器の検査)	施工開始10日前	○		△		施工計画書	自由様式					
										基準試験報告書(計量器の検査)	管理様式-801	基準試験報告書(計量器の検査)	管理様式-801	
										原料土基準試験報告書	管理様式-802	含水比(土の含水比試験)	JGS №8331	
												吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310	
										湿度密度(土の湿度密度試験)	JGS №8382			
										有機不純物(細骨材の有機不純物の試験)	試験様式番号309			
										細骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験)	試験様式番号303			
										粒度(骨材のふるい分け試験方法)	JGS №8341.8342.8343			
								セメント品質試験	自由様式					
								水質試験	自由様式					
								敷金網品質管理	自由様式					
								遮水シート	自由様式					
								防水シート	自由様式					
								緩衝材	自由様式					
								定着材	自由様式					
		基準試験報告書(室内試験)	施工開始10日前	○		△		室内試験報告書	管理様式-803	セメント 規格証明書・品質試験報告書	製造工場の様式			
										水 品質試験報告書	自由様式			
										セメント 規格証明書・品質試験報告書	自由様式			
										原料土 品質試験報告書	自由様式			
										起泡剤 品質試験報告書	自由様式			
										配合計算書	自由様式			
繊維補強コンクリート吹付工	繊維補強コンクリート吹付工施工計画	基準試験報告書(材料試験)	吹付開始の10日前まで	○		△		繊維補強コンクリート吹付工施工計画書						
										細骨材品質試験報告書	管理様式-3202	密度(乾燥)吸水率(細骨材の密度及び吸水率試験)	試験様式番号310	
											単位容積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験)	試験様式番号308		
											粒形判定実積率(碎石・砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS様式		
											粘土塊量(骨材に含まれる粘土塊量の試験)	試験様式番号317		
											微粒分量(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307		
											有機不純物(細骨材の有機不純物試験)	試験様式番号309		

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能



### 土工施工管理要領に規定されている書類(4/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考									
				受注者	発注者																
施工前	繊維補強コンクリート吹付工	基準試験報告書(材料試験)	吹付開始の10日前まで	○		○		細骨材品質試験報告書	管理様式-3202	安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応性試験法、潜在反応試験)	試験様式番号314										
				○							試験様式番号320										
											試験様式番号321										
											試験様式番号303										
											試験様式番号306										
											試験様式番号311										
											試験様式番号308										
											JIS様式										
											試験様式番号317										
											試験様式番号307										
											試験様式番号314										
											試験様式番号313										
											試験様式番号320										
											試験様式番号321										
											試験様式番号306										
				セメント品質試験	自由様式																
				水質試験	自由様式																
				混和材料品質試験	自由様式																
				補強用金網品質管理	自由様式																
				鉄筋(アンカー)品質管理	自由様式																
				鋼繊維	自由様式																
				非鋼繊維	自由様式																
				基準試験報告(吹付試験)	吹付開始の2日前まで	○	△	吹付試験報告書	管理様式-												
	カルバート工	パイプカルバートの材料規格	施工開始の10日前まで	○	△			パイプカルバートの製造工場の規格証明書	自由様式			製造工場の様式									
施工	盛土管理(RI・突き砂法共通)	日常管理試験報告書	毎週提出	○		○		土工日常管理週報		六価クロム溶出試験のために採取した試料№、採取位置、溶出試験結果を添付(安定処理の場合) 特記事項欄にタンクリーチング試験による六価クロム溶出試験結果を記入(安定処理の場合、必要に応じて)											
											品質管理図	管理様式-103		基準試験ごと又は出来検査時又は提出を求められた時							
												管理様式-103C(安定処理の場合)		基準試験ごと又は出来検査時又は提出を求められた時							
												六価クロム溶出試験結果報告書を添付(安定処理の場合)									
												タンクリーチング試験の供試体スケッチ(写し)(安定処理の場合、必要に応じて)									
											自主保存	施工管理図(構造物表込めC-BOX)	管理様式-101(B1)		出来検査時又は提出を求められた時						
											自主保存	施工管理図(構造物表込め橋台)	管理様式-101(B2)		出来検査時又は提出を求められた時						
											毎週提出	品質管理図	管理様式-101(C)		出来検査時又は提出を求められた時						
											毎週提出	施工管理図	管理様式-101(E)		出来検査時又は提出を求められた時						
											岩塊盛土日常管理試験報告書	毎週提出	○	△		岩塊盛土日常管理試験報告書	管理様式-104				
											盛りこぼし橋台・平板載荷試験報告	試験完了後速やかに	○	△		平板載荷試験結果報告書	様式-11				
											路床部最終検査報告	検査完了後速やかに	○	△		路床部最終検査報告書	管理様式-105				
											材料分布図	工事完了後速やかに	○	△		材料分布図	様式-13,14	試験様式-140材料試験結果を添付			
					盛土管理(GNSS)						GNSS・日常管理試験報告(転圧回数管理図)	毎週提出	○	△		日常転圧回数管理図					
											GNSS・日常管理試験報告(週報)	毎週提出	○	△		土工日常管理週報	管理様式-103				
		GNSS・材料分布図	工事完了後速やかに	○	△		材料分布図														
		GNSS・路床部最終検査報告	工事完了後速やかに	○	△		路床部最終検査報告書	管理様式-105													
	切土管理	切土工・日常管理試験報告		○	△		日常管理試験報告書														
		切土工・施工記録報告		○	△		施工記録報告書														
	気泡混合軽量盛土工	日常管理試験報告		○	△		日常管理試験報告書	管理様式-804,805													
	切土工	日常管理試験報告書(週報)	吹付工を施工した翌週	○	○		日常管理試験報告書(週報)	管理様式-3205				本線外工事の場合は自主保存									
	セメントモルタル吹付工及びコンクリート吹付工	日常管理試験報告書(強度試験結果)	材令28日における強度試験10回ごと	○	○		日常管理試験報告書(強度試験結果)	管理様式-3206				本線外工事の場合は自主保存									
	切土工 吹付のり砕工	日常管理試験報告書(週報)	吹付工を施工した翌週	○	○		日常管理試験報告書(週報)	管理様式-3205				本線外工事の場合は自主保存									
		日常管理試験報告書(強度試験結果)	材令28日における強度試験10回ごと	○	○		日常管理試験報告書(強度試験結果)	管理様式-3206				本線外工事の場合は自主保存									
	切土工 現場打ちコンクリート砕工	日常管理試験報告書(週報)	吹付工を施工した翌週	○	△		日常管理試験報告書(週報)	管理様式-3205				本線外工事の場合は自主保存									
		日常管理試験報告書(強度試験結果)	材令28日における強度試験10回ごと	○	△		日常管理試験報告書(強度試験結果)	管理様式-3206				本線外工事の場合は自主保存									
	切土工 切土補強土工	日常管理試験報告書(グラウト)	材令28日における強度試験ごと	○	○		日常管理試験報告書(グラウト)	管理様式-3502				本線外工事の場合は自主保存									
		日常管理試験報告書(引抜き試験)	引抜き試験終了後	○	○		日常管理試験報告書(引抜き試験)	管理様式-3503				本線外工事の場合は自主保存									
		日常管理試験報告書(確認試験)	確認試験終了後	○	○		日常管理試験報告書(確認試験)	管理様式-3503				本線外工事の場合は自主保存									

土工施工管理要領に規定されている書類(5/5)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
				受注者	発注者	電子						
施工	切土工 切土補強土工	動態観測報告書	動態観測完了後	○		紙	動態観測報告書	管理様式-3504			管理基準達成レベルに達した場合は即報	
		施工記録報告書(週報)		○			施工記録報告書(週報)	管理様式-3505				
	切土工 グラウンドアンカー工	日常管理試験報告書(グラウト)	施工した翌週	○			日常管理試験報告書(グラウト)	管理様式-3502				本線外工事の場合は自主保存
		引抜き試験報告書	試験した翌週	○			引抜き試験報告書	管理様式-4103				本線外工事の場合は自主保存
		多サイクル確認試験	試験した翌週	○	△		多サイクル確認試験	管理様式-4103				本線外工事の場合は自主保存
		1サイクル確認試験	試験した翌週	○	△		1サイクル確認試験	管理様式-4104				本線外工事の場合は自主保存
		施工記録報告書(週報)	試験した週	○	△		施工記録報告書(週報)	管理様式-4105				本線外工事の場合は自主保存
		ピンホール		○			ピンホール試験報告書		エポキシ樹脂塗装鉄筋のピンホール試験方法	試験様式 第番号		
		エポキシ塗膜厚測定報告書(出来形)		○	△		エポキシ塗膜厚測定報告書	管理様式-4106				
	引抜き試験・多サイクル確認試験報告書(出来形)		○		△	多サイクル確認試験・引抜き試験報告書	管理様式-4103					
		1サイクル確認試験(出来形)		○		△	1サイクル確認試験	管理様式-4104				
	切土工 抑圧杭工	施工記録報告書(出来形)		○		△	施工記録報告書	管理様式-4201				
	切土工 水抜ボーリング工	施工記録報告書(日報)(出来形)		○		△	施工記録報告書	管理様式-4301				
	切土工 集水井工	施工記録報告書(出来形)		○		△	施工記録報告書	管理様式-4201				
		施工記録報告書(日報)(出来形)		○		△	施工記録報告書(日報)	管理様式-4301				
	縦横補強コンクリート吹付工	日常管理試験報告(週報)	吹付工を施工した翌週	○		△	日常管理試験報告書(週報)	管理様式-3602				
		日常管理試験報告(強度試験結果)	材令28日における強度試験10回ごと	○		△	日常管理試験報告書(強度試験結果)	管理様式-3603				
		日常管理試験報告(洗い分析試験)	材令28日における強度試験10回ごと	○		△	日常管理試験報告書(洗い分析試験)	管理様式-3604				
		日常管理試験報告(曲げタフネス試験)	材令28日における強度試験10回ごと	○		△	日常管理試験報告書(曲げタフネス試験)	管理様式-3605				
	軟弱地盤上の盛土工 動態観測	日常管理報告	毎日	○		△	動態観測データ	自由様式				
		定期管理報告	次段階の盛土数ならし施工前月1回	○		△	変位速度図, 安定管理図	自由様式				
		臨時報告	変状, 計器異常確認後速やかに	○		△	沈下管理図, 土量管理	自由様式				
				○		△	現場の変状, 計器異常報告	自由様式				
		検討報告	必要の都度	○		△	日常, 定期, 臨時報告を受けての施工の変更・追加	自由様式		暫定舗装の施工高検討		
	軟弱地盤上の盛土工 表層排水工	日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○		△	日常管理試験報告書	自由様式				
	軟弱地盤上の盛土工 地盤改良工(サンドレイン, グラベルドレイン工)	日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○		△	日常管理試験報告書	自由様式	JGS№.8341, 8343の粒度試験結果を添付			
	軟弱地盤上の盛土工 地盤改良工(深層混合処理工)	日常管理試験報告	材令28日における強度試験必要の都度	○		△	日常管理試験報告書(強度試験)	自由様式				
			○		△	日常管理試験報告書(支持力確認)	自由様式					
共通	出来形調書	検測時に提出	○		△	土工施工基面調書(高さ)	様式-11					
	出来形調書	検測時に提出			△	土工施工基面調書(幅員)	様式-12					
	出来形調書	検測時に提出			△	のり面長調書	様式-13					
	出来形調書	検測時に提出			△	メゾンリー工調書	様式-14					
	出来形調書	検測時に提出			△	バイパスカルバート調書	様式-15					
	出来形調書	検測時に提出			△	用・排水構造物出来形調書	様式-16(1)~(3)					
	出来形調書	検測時に提出			△	載荷盛土調書	様式-17					
	出来形調書	検測時に提出			△	表面排水工調書	様式-18					
	出来形調書	検測時に提出			△	気泡混合軽量土	様式-19					
	出来形調書	検測時に提出			△	補強土壁調書	様式-20-22					
	出来形調書	検測時に提出			△	軟弱地盤対策工 地盤改良工調書	自由様式					
	施工後	試験施工報告書	試験施工終了後速やかに	○		△						
		試験盛土報告書	試験盛土終了後速やかに	○		△	軟弱地盤上の盛土工における試験盛土報告書	自由様式				
		六価クロム総括報告書	試験概要	工事完了後	○		△	試験概要	様式-C1			
六価クロム溶出試験結果一覧						△	六価クロム溶出試験結果一覧	様式-C2,C3				
土質試験報告書						○	土質試験報告書	試験様式-140				
配合試験報告書,現場配合計算書						△	配合試験報告書,現場配合計算書					
施工前 六価クロム溶出試験結果(正)						△	施工前 六価クロム溶出試験結果(正)	自由様式		供試体個数ごとの計量証明書(正)		
品質管理図						○	品質管理図	試験様式-103C				
路盤準備・下層路盤・上層路盤・アスファルト安定処理路盤工検査および出来形調書						△	路盤準備・下層路盤・上層路盤・アスファルト安定処理路盤工検査および出来形調書					
施工中 六価クロム溶出試験結果(正)						△	施工中 六価クロム溶出試験結果(正)	自由様式		供試体個数ごとの計量証明書(正)		
タンクリーチング試験の供試体スケッチ(正)						△	タンクリーチング試験の供試体スケッチ(正)	自由様式				
タンクリーチング 六価クロム溶出試験結果(正)						△	タンクリーチング 六価クロム溶出試験結果(正)	自由様式				
動態観測報告書		工事完了後速やかに	○		△	動態観測報告書	自由様式, 様式-12.13注1)				注1)盛りこぼし橋台盛土地盤、補強土壁の場合	
動態観測電子データ		工事完了後速やかに	○		△	動態観測システムによる	自由様式					

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録, △=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

植生のり面工施工管理要領に規定されている書類(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
				受注者	発注者								
施工前	植生のり面工	のり面調査報告	施工開始前	○		○		のり面調査表	様式-1	調査対象のり面の概略図(展開図及び横断面図)、現況写真(全景及び近接)	自由様式		
								土壌硬度試験	様式-5				
								土壌のPH試験	試験様式-602				
		施工計画書	施工開始前	○		△		工法概要 施工する工法の概要	自由様式				
								種子配合 導入植物の性質及び配合	様式-4.6.7				
								吹付基材 使用計画及び配合計画					
								使用機械 施工時の使用機械の種類及び台数					
								施工 施工方法、品質管理及び施工時期					
								養生 養生方法及び日数					
								安全管理 安全管理方法					
工程管理 工程管理方法													
施工管理 施工管理方法													
試験施工計画		○		△		植生工 試験施工計画書							
試験施工結果報告	試験施工後15.30.60.180経過時	○		△		植生工 試験施工報告書	様式-2						
発芽試験報告		○		△		植生工 発芽試験報告書							
施工後	植生のり面工	使用材料記録表	施工60日後	○		△	使用材料記録表	様式-3					
		出来形調書	施工60日後	○		△	出来形調書	自由様式					

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

構造物施工管理要領に規定されている書類(1/6)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
				受注者	発注者	電子						
施工前	全体	基礎杭及びケーソン施工計画		○	△		基礎杭及びケーソン工 施工計画書					
	既製ぐい	製品検査記録(工場)	製品搬入時毎	○	△		製品検査記録	管理様式-508				
		コンクリートぐい	製品検査記録(工場)	基礎工施工前	○	△		RCぐい製品検査記録	管理様式-511			
			製品検査記録(工場)	基礎工施工前	○	△		PCぐい製品検査記録	管理様式-512			
			製品検査記録(工場)	基礎工施工前	○	△		PHCぐい製品検査記録	管理様式-512			
			製品検査記録(現場)	基礎工施工前	○	△		製品検査記録	管理様式-508			
	鋼管ぐい	鋼管ぐい製品検査記録	製品搬入時毎	○	△		鋼管ぐい製品検査記録	管理様式-509-1				
		突起付き鋼管製品検査記録	製品搬入時毎	○	△		突起付き鋼管製品検査記録	管理様式-509-3				
		金属材料引張試験報告書	下部工施工前	○	△		金属材料引張試験報告書	管理様式-514				
		溶着金属の衝撃試験報告書	下部工施工前	○	△		溶着金属の衝撃試験報告書	管理様式-515				
		鋼管矢板製品検査記録	製品搬入時毎	○	△		鋼管矢板製品検査記録	管理様式-509-2				
	鋼管矢板	金属材料引張試験報告書	下部工施工前	○	△		金属材料引張試験報告書	管理様式-514				
		溶着金属の衝撃試験報告書	下部工施工前	○	△		溶着金属の衝撃試験報告書	管理様式-515				
		H鋼ぐい製品検査記録	下部工施工前	○	△		H鋼ぐい製品検査記録	管理様式-510				
	H鋼ぐい	金属材料引張試験報告書	下部工施工前	○	△		金属材料引張試験報告書	管理様式-514				
		溶着金属の衝撃試験報告書	下部工施工前	○	△		溶着金属の衝撃試験報告書	管理様式-515				
		ライナープレートの材質検査報告書	基礎工施工前	○	△		ライナープレートの材質検査報告書	製造工場の様式				
	人力掘削(深礎 ライナープレート)	裏込めグラウト 基準試験報告書	基礎工施工前	○	○		裏込めグラウト 基準試験報告書	管理様式-521				
		開口の材料検査報告書	刃口掘削開始前	○	△		開口の材料検査報告書	工場様式				
	オープンケーソン	ニューマチックケーソン	刃口の材料検査報告書	刃口掘削開始前	○	△	刃口の材料検査報告書	工場様式				
		鋼構造物工	全体		○	△		鋼構造物工 施工計画書				
	鋼構造物の詳細設計			○	△		鋼構造物 詳細設計完了届					
				○	△		鋼構造物 細部構造の変更確認					
	使用材料明細書			○	△		使用材料明細書	管理様式-105			報告に当たっては管理様式-101~103を添付	
	溶接施工試験 試験記録			○	△		溶接施工試験 試験記録	適宜			報告に当たっては管理様式-101~103を添付	
				○	△		鋼構造物 塗料の品質規格証明書					
				○	△		鋼構造物 塗料の抜取検査証明書					
				○	△		鋼構造物 仮組立検査計画書					
	金属溶射 事前確認試験結果報告書			○	△		金属溶射 事前確認試験結果報告書	管理様式-115			報告に当たっては管理様式-101~103を添付	
	金属溶射 事前確認試験結果表			○	△		金属溶射 事前確認試験結果表	管理様式-116			報告に当たっては管理様式-101~103を添付	
	プレストレストコンクリート構造物工		全体		○	△		PC構造物工 施工計画書				
		PC構造物の詳細設計		○	△		PC構造物 詳細設計完了届					
		PC工法		○	△		PC定着工法確認					
PC鋼材引張			○	△		PC工法の変更確認						
			○	△		PC鋼材規格証明書						
			○	△		PC鋼材 緊張計画書						
PCグラウト基準試験(室内試験)		注入開始の1ヵ月前	○	○		基準試験報告書 室内試験(その1)	管理様式-301-1	セメント(品質試験報告書) プレミックス材(品質試験報告書) 水(品質試験報告書)(PCグラウトの練混ぜに用いる水の試験)	製造工場の様式 製造工場の様式 試験様式-1		製造工場の様式	
		注入開始の1ヵ月前		○		基準試験報告書 室内試験(その2)	管理様式-301-2					
		注入開始の1ヵ月前		○		基準試験報告書 室内試験(その3)	管理様式-301-3					
		注入開始の1ヵ月前		○		基準試験報告書 現場試験(その1)	管理様式-302-1	セメント(品質試験報告書) プレミックス材(品質試験報告書) 水(品質試験報告書)(PCグラウトの練混ぜに用いる水の試験)	製造工場の様式 製造工場の様式 試験様式-1		製造工場の様式	
		注入開始前		○		基準試験報告書 現場試験(その2)	管理様式-302-2	混和剤(品質試験報告書)	製造工場の様式			
プレストレストコンクリート構造物工	PCグラウト基準試験(現場試験)	注入日開始前	○	○		基準試験報告書 現場試験(その2)	管理様式-302-2					
	PCグラウト基準試験(使用材料)	製品搬入時毎	○	△		PCグラウト基準試験(ソース)	試験様式-421	PCグラウト基準試験(グラウトホース)			製造工場の様式	
	プレグラウトPC鋼材		○	△		プレグラウトPC鋼材 材料試験報告書						
	プレグラウトPC鋼材樹脂の品質検査報告書	製品ロットごとに1回	○	△		促進硬化後の粘土	製造工場の様式					
	プレグラウトPC鋼材樹脂の品質検査報告書	製品ロットごとに1回	○	△		粘性(ちよう度)	製造工場の様式					
	プレグラウトPC鋼材樹脂の品質検査報告書	1年に1回	○	△		硬化収縮率 熱分解温度 圧縮強度	製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式					
	プレグラウトPC鋼材ポリエチレン製被覆材の材料品質		○	△		密度 引張破壊強さ 引張破壊伸び デュロメーター硬さ(シヨアD)	製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式					
	プレグラウトPC鋼材耐食性・耐アルカリ性の品質		○	△		ピカット軟化点 耐寒性試験 耐食性	製造工場の様式 製造工場の様式 製造工場の様式					
	防錆被覆PC鋼材		○	△		耐アルカリ性	製造工場の様式					
	防錆被覆PC鋼材		○	△		防錆被覆PC鋼材 材料試験報告書						

構造物施工管理要領に規定されている書類(2/6)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
				受注者	発注者	電子						
施工	プレストレストコンクリート構造物工	プレテンション方式		○		紙	プレテンション方式 工場検査報告書					
	支承及び付属物工	無収縮モルタル基準試験		○			水質試験報告書	試験様式-301			モルタルの注入開始前に1回採取箇所または水質の変更があるごとに1回	
		無収縮モルタル基準試験		○			セメント系無収縮材(プレミックスタイプ)報告書	製造工場の様式 JHS312-1999			無収縮モルタルの充てん開始前に1回製造工場または品質の変更があるごとに1回	
		ゴム支承製品検査結果報告		○			ゴム支承製品検査報告	管理様式-201				
					○		支承製品検査記録表(物性・寸法)	管理様式-203-1				
					○		支承製品検査記録表(ゴム支承特性:端支点用)	管理様式-203-2-1				
					○		支承製品検査記録表(ゴム支承特性:端支点用)	管理様式-203-2-2				
					○		支承製品検査記録表(ゴム支承特性:中間支点用)	管理様式-203-2-3				
					○		支承製品検査記録表(ゴム支承特性:中間支点用)	管理様式-203-2-4				
					○		支承製品検査記録表(圧縮変形特性)	管理様式-203-3				
					○		支承製品検査記録表(基本性能・耐久性・安定性)	管理様式-203-4				
					○		支承製品検査記録表(ゴム支承)	管理様式-203-5				
		伸縮装置M製品検査報告書		○			伸縮装置M製品検査報告	管理様式-201	伸縮装置製品検査記録表(伸縮装置M)	適宜	記入様式は適宜	
		検査路製品検査記録報告書		○			検査路製品検査記録報告	管理様式-201	検査路製品検査記録	適宜	記入様式は適宜	
		延長床版システム		○			延長床版システム 製品検査記録表(部材寸法)	管理様式-201				
				○			延長床版システム 製品検査記録表(平坦性)	管理様式-201				
	保全	ひび割れ補修	ひび割れ補修品質管理試験報告書(エポキシ樹脂系)	施工前 製造ロット毎	○			粘性	工場管理様式			データシートを提出
					○			チキントロピック係数	工場管理様式			データシートを提出
					○			可使用時間	工場管理様式			データシートを提出
					○			収縮率	工場管理様式			データシートを提出
					○			伸び率	工場管理様式			データシートを提出
					○			モルタル付着強さ	工場管理様式			データシートを提出
					○			付着耐久性保持率	工場管理様式			データシートを提出
	保全	断面修復	基準試験	施工前	○			材料 コンクリートとの付着性	JHS416			
			基準試験	施工前	○			材料 圧縮強度	JHS432			
			基準試験	施工前	○			設備・施工	JHS432			
	保全	はく落防止	基準試験	施工前	○			性能証明書	自由様式			性能証明書の照査により原則省略できる
保全	鉄筋コンクリート橋脚耐震補強	施工計画書	施工前	○			施工計画書	自由様式				
		基準試験報告(あと施工アンカー)		○			あと施工アンカー 基準試験報告書	管理様式-3101				
耐震補強工(鋼板巻立て)	材料試験報告(鋼板)			○			規格証明書					
	材料試験報告(塗装)			○			試験成績表					
	現場溶接工施工計画			○			現場溶接工施工計画書					
保全	鉄筋フレア溶接継手	基準試験	施工前	○			溶接施工基準試験	管理様式-391				
保全	あと施工アンカー(緑端拡幅工)	施工計画書	施工前	○			使用材料	自由様式				
							施工手順	自由様式				
							穿孔機械の諸元	自由様式				
							穿孔箇所	自由様式				
							穿孔径および穿孔長の確認方法	自由様式				
							穿孔後の孔内清掃方法	自由様式				
							接着剤の充填方法	自由様式				
							施工時の温度	自由様式				
							養生方法	自由様式				
							品質管理試験	自由様式				
							安全衛生管理	自由様式				
	基準試験・定期管理試験	本施工開始前		○			基準試験・定期管理試験報告書(引抜試験)	管理様式-3171				
落橋防止構造	施工計画(あと施工アンカー)			○			あと施工アンカー 施工計画書					
	基準試験報告(あと施工アンカー)			○			あと施工アンカー 基準試験報告書	管理様式-3171				
排水装置取替	製品検査報告			○			排水装置 製品検査記録報告	管理様式-201				
超速硬コンクリート	材料試験報告			○			規格証明書					
床版上面増厚工	既設床版事前調査報告			○			既設床版事前調査報告書					
	施工計画(床版上面増厚工)			○			床版上面増厚工 施工計画書					
制震ダンパー	性能検査報告			○			性能検査報告書					
	製品検査報告			○			製品検査報告書					
炭素繊維シート接着工	基準試験報告(炭素繊維シート接着工)			○			炭素繊維シート接着工 基準試験報告書					
保全	床版上面補強対策	繊維シート接着工 基準試験(繊維シート)	施工前、製造ロット毎	○			単位面積当たり繊維量	工場管理様式			データシートを提出	
							引張強さ	工場管理様式			データシートを提出	
							最大引張りずみ	工場管理様式			データシートを提出	
	繊維シート接着工 基準試験(等方シート)	施工前、製造ロット毎		○			単位面積当たり繊維量	工場管理様式			データシートを提出	
							引張強さ	工場管理様式			データシートを提出	
							最大引張りずみ	工場管理様式			データシートを提出	
	繊維シート接着工 基準試験(切削面不陸調整材)	施工前、製造ロット毎		○			硬化収縮率	工場管理様式			データシートを提出	
							圧縮強さ	工場管理様式			データシートを提出	
							引張破壊強さ	工場管理様式			データシートを提出	

### 構造物施工管理要領に規定されている書類(3/6)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子					
施工	保全 床版上面補強対策	繊維シート接着工 基準試験(切削面不陸調整材)	施工前、製造ロット毎	○		紙	引張せん断強さ 付着強さ 剝離接着強さ	工場管理様式			データシートを提出 データシートを提出 データシートを提出
		繊維シート接着工 基準試験(帯鋼板用プライマリー)	施工前、製造ロット毎	○			引張せん断強さ	工場管理様式			データシートを提出
	保全 床版上面補強対策	繊維シート接着工 基準試験(切削面不陸調整材)	施工前、製造ロット毎	○			硬化収縮率	工場管理様式			データシートを提出
							圧縮強さ	工場管理様式			データシートを提出
							圧縮弾性率	工場管理様式			データシートを提出
曲強さ	工場管理様式								データシートを提出		
	繊維シート接着工の基準試験 (繊維シート・コンクリートの付着)	施工前	○			引張せん断強さ 付着強さ	工場管理様式 管理様式-3121			データシートを提出	
施工	直接基礎	直接基礎の施工記録	下部工施工前	○			直接基礎の施工記録	管理様式-501			
		平板載荷試験報告書	下部工施工前	○			平板載荷試験報告書	管理様式-520			
		基礎地盤の平板載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	基礎地盤の平板載荷試験報告書	管理様式-1526-1~8			
	既製ぐい	試験ぐいの施工記録	本ぐい施工前	○		△	試験ぐい 既成ぐいの施工記録	管理様式-502			
		試験ぐい ぐいの打込み試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの打込み試験報告書	管理様式-1522-1			
		ぐい打ち実験総括表	監督員から指示があった場合	○		△	ぐい打ち実験総括表	管理様式-1522-2			
		試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	管理様式-1523			
		試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	管理様式-1524			
		試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	管理様式-1525			
		既製ぐいの施工記録	下部工施工前	○		△	既製ぐいの施工記録	管理様式-502			
	鋼管ぐい	溶接部の曲げ試験報告書	下部工施工前	○		△	溶接部の曲げ試験報告書	管理様式-516			
		溶接部のマクロ試験報告書	下部工施工前	○		△	溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-517			
		溶接部の放射線透過検査報告書	下部工施工前	○		△	溶接部の放射線透過検査報告書	管理様式-518			
		現場円周溶接部施工記録	下部工施工前	○		△	現場円周溶接部施工記録	管理様式-513			フィルムは全て監督員に提出
		試験ぐいの施工記録	本ぐい施工前	○		△	試験ぐい 既製ぐいの施工記録	管理様式-502			
		試験ぐい ぐいの打込み試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの打込み試験報告書	管理様式-1522-1			
		ぐい打ち実験総括表	監督員から指示があった場合	○		△	ぐい打ち実験総括表	管理様式-1522-2			
		試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	管理様式-1523			
		試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	管理様式-1524			
		試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	管理様式-1525			
		既製ぐいの施工記録	下部工施工前	○		△	既製ぐいの施工記録	管理様式-502			
	鋼管矢板	溶接部の曲げ試験報告書	下部工施工前	○		△	溶接部の曲げ試験報告書	管理様式-516			
		溶接部のマクロ試験報告書	下部工施工前	○		△	溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-517			
		溶接部の放射線透過検査報告書	下部工施工前	○		△	溶接部の放射線透過検査報告書	管理様式-518			
		現場円周溶接部施工記録	下部工施工前	○		△	現場円周溶接部施工記録	管理様式-513			フィルムは全て監督員に提出
		試験ぐいの施工記録	本ぐい施工前	○		△	試験ぐい 既製ぐいの施工記録	管理様式-502			
		試験ぐい ぐいの打込み試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの打込み試験報告書	管理様式-1522-1			
		ぐい打ち実験総括表	監督員から指示があった場合	○		△	ぐい打ち実験総括表	管理様式-1522-2			
		試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	管理様式-1523			
		試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	管理様式-1524			
		試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	管理様式-1525			
		既製ぐいの施工記録	下部工施工前	○		△	既製ぐいの施工記録	管理様式-502			
H鋼ぐい	溶接部の曲げ試験報告書	下部工施工前	○		△	溶接部の曲げ試験報告書	管理様式-516				
	溶接部のマクロ試験報告書	下部工施工前	○		△	溶接部のマクロ試験報告書	管理様式-517				
	溶接部の放射線透過検査報告書	下部工施工前	○		△	溶接部の放射線透過検査報告書	管理様式-518				
	現場円周溶接部施工記録	下部工施工前	○		△	現場円周溶接部施工記録	管理様式-513			フィルムは全て監督員に提出	
	試験ぐいの施工記録	本ぐい施工前	○		△	試験ぐい 既製ぐいの施工記録	管理様式-502				
	試験ぐい ぐいの打込み試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの打込み試験報告書	管理様式-1522-1				
	ぐい打ち実験総括表	監督員から指示があった場合	○		△	ぐい打ち実験総括表	管理様式-1522-2				
	試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	管理様式-1523				
	試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	管理様式-1524				
	試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	管理様式-1525				
	既製ぐいの施工記録	下部工施工前	○		△	既製ぐいの施工記録	管理様式-502				
場所打ちぐい 機械掘削	場所打ちぐい(機械掘削)の施工記録	下部工施工前	○		△	場所打ちぐい(機械掘削)の施工記録	管理様式-503				
	コアボーリングによるコンクリートの圧縮強度試験報告書	下部工施工前	○		△	コアボーリングによるコンクリートの圧縮強度試験報告書	管理様式-519				
	試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの鉛直載荷試験報告書	管理様式-1523				
人力掘削(深礎 ライナープレート)	試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの水平載荷試験報告書	管理様式-1524				
	試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	監督員から指示があった場合	○		△	試験ぐい ぐいの引抜き試験報告書	管理様式-1525				
	場所打ちぐい(人力掘削)の施工記録	下部工施工前	○		△	場所打ちぐい(人力掘削)の施工記録	管理様式-504				
人力掘削 (深礎 ロックボルト吹付けコンクリート)	裏込めグラウト 日常管理試験報告書	下部工施工前	○		△	裏込めグラウト 日常管理試験報告書	管理様式-522				
	大口径深礎の施工記録	下部工施工前	○		△	大口径深礎の施工記録	管理様式-507				
	平板載荷試験結果報告書	下部工施工前	○		△	平板載荷試験結果報告書	管理様式-520				



構造物施工管理要領に規定されている書類(4/6)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子					
施工 中	人力掘削 (深礎 ロックボルト吹付けコンクリート)	基礎地盤の平板載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		紙	基礎地盤の平板載荷試験報告書	管理様式-1526-1~8			
	オープンケーソン	オープンケーソンの施工記録	下部工施工前	○	○		オープンケーソンの施工記録	管理様式-505			
	ニューマチックケーソン	ニューマチックケーソンの施工記録	下部工施工前	○	○		ニューマチックケーソンの施工記録	管理様式-506			
鋼構造物工		平板載荷試験報告書	下部工施工前	○	○		平板載荷試験報告書	管理様式-520			
		基礎地盤の平板載荷試験報告書	監督員から指示があった場合	○		紙	基礎地盤の平板載荷試験報告書	管理様式-1526-1~8			
		仮組立検査 部材及び仮組立の精度		○	△		仮組立検査 部材及び仮組立の精度	管理様式-107			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		仮組立検査 溶接部外観		○	△		仮組立検査 溶接部外観	適宜			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		仮組立検査 溶接部放射線透過試験報告書		○	△		仮組立検査 溶接部放射線透過試験報告書	管理様式-106-1.2			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		仮組立検査 変更及び確認事項		○	△		仮組立検査 変更及び確認事項	管理様式-104			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		部材検査 部材製作の精度		○	△		部材検査 部材製作の精度	管理様式-107			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		部材検査 溶接部放射線透過試験報告書		○	△		部材検査 溶接部放射線透過試験報告書	管理様式-106-1.2			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		塗装 塗装作業伝票		○	△		塗装 塗装作業伝票	管理様式-109			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		塗装 塗膜厚測定記録		○	△		塗装 塗膜厚測定記録	管理様式-110			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		金属溶射 溶射作業管理記録表		○	△		金属溶射 溶射作業管理記録表	管理様式-117			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		金属溶射 溶射作業測定記録表		○	△		金属溶射 溶射作業測定記録表	管理様式-118			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		架設検査 キャンパー		○	△		架設検査 寸法精度記録	管理様式-103			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		架設検査 支那据付		○	△		架設検査 支那据付検査記録	管理様式-205-1			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		高力ボルト締付検査 六角ボルトの締		○	△		高力ボルト締付検査 六角ボルトの締付検査	管理様式-108			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		高力ボルト締付検査 トルシア形高力ボルトの現場予備試験		○	△		高力ボルト締付検査 トルシア形高力ボルトの現場予備試験	管理様式-111			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		現場溶接非破壊検査 超音波探傷検査記録書		○	△		現場溶接非破壊検査 超音波探傷検査記録書	管理様式-112-1.2			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		現場溶接非破壊検査 開先検査		○	△		現場溶接非破壊検査 開先検査	適宜			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		現場溶接非破壊検査 溶接施工管理表		○	△		現場溶接非破壊検査 溶接施工管理表	管理様式-113			報告に当たっては管理様式-101~104を添付
		現場溶接非破壊検査 外観検査		○	△		現場溶接非破壊検査 外観検査	適宜			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		現場溶接非破壊検査 STB音速比の測		○	△		現場溶接非破壊検査 STB音速比の測定	適宜			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		現場溶接非破壊検査 手動超音波探傷検査結果		○	△		現場溶接非破壊検査 手動超音波探傷検査結果表	管理様式-114			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		架設完了検査 架設精度		○	△		架設完了検査 寸法精度記録	管理様式-103			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		架設完了検査 支那位置のずれ		○	△		架設完了検査 支那据付検査記録	管理様式-205-1			管理様式-205-1は仮組立検査省略に用いる
		架設完了検査 支那据付		○	△		架設完了検査 支那据付	管理様式-205-1			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
		架設完了検査 アンカーボルト・セットボ		○	△		架設完了検査 アンカーボルト・セットボルトの締付	適宜			報告に当たっては管理様式-101~103を添付
	プレストレストコンクリート構造物工		プレストレス導入時コンクリート圧縮強	プレストレス導入前	○	△		プレストレス導入時コンクリート圧縮強度	試験様式-335		
		PC鋼材 緊張装置のキャリブレーション		○	△		緊張装置のキャリブレーション報告書	適宜			
		PC鋼材 試験緊張		○	△		PC鋼材 試験緊張報告書	管理様式-303			
		PC鋼材 緊張管理(ケーブル1本毎)		○	△		PC鋼材 緊張管理図(ケーブル1本毎の管理図)	管理様式-304			
		PC鋼材 緊張管理(ケーブルのグルー		○	△		PC鋼材 緊張管理図(ケーブルのグループによる管理図)	管理様式-305			
		PCグラウト日常管理試験	注入日ごと速やかに	○	○		日常管理試験報告書(その1)	管理様式-303-1			
			注入日ごと速やかに		○		日常管理試験報告書(その2)	管理様式-303-2			
			注入日ごと速やかに		○		日常管理試験報告書(その3)	管理様式-303-3			
			注入日ごと速やかに		○		日常管理試験報告書(その4)	管理様式-303-4			PCケーブル配置及び検査位置図
		防錆被覆PC鋼材		○	△		防錆被覆PC鋼材 定期管理試験報告書				
				○	△		防錆被覆PC鋼材 日常管理試験報告書				
		プレテンション方式日常管理	全数	○	△		外観検査・寸法検査報告書	製造工場の様式			
		プレテンション方式日常管理	備考欄に記載	○	△		ひびわれ非破壊検査報告書	製造工場の様式			1)1工場で製作する桁本数が200本以上の場合は200本につき1組 2)1工場で製作する桁本数が200本未満の場合 (イ)同一工場の過去の試験桁(他機関を含む)より200本目に相当する桁で1組 (ロ)同一工場の過去の試験桁(他機関を含む)より200本目にならない場合は過去の試験成績で代用
		プレテンション方式日常管理	全数	○	△		緊張管理図	製造工場の様式			
		波形鋼板ウエブ橋		○	△		波形鋼板ウエブ橋 現場溶接非破壊検査報告書	管理様式-306.113			
				○	△		波形鋼板ウエブ橋 シーリング材施工記録表	管理様式-307			
支承及び付属物工			無収縮モルタル日常管理試験		○	△		無収縮モルタル日常管理試験報告書	管理様式-203		
		ゴム支那製据付結果報告		○	△		ゴム支那製据付結果報告	管理様式-202			
				○	○		支那据付検査記録(ゴム支那)	管理様式-204			
		鋼製支那製品検査記録報告		○	△		鋼製支那製品検査記録報告	管理様式-201			
					○		支那製品検査記録表(鋼製支那)	管理様式-205			
		鋼製支那据付結果報告		○	△		鋼製支那据付結果報告	管理様式-202			
				○		支那据付検査記録(鋼製支那)	管理様式-206				

構造物施工管理要領に規定されている書類(5/6)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
				受注者	発注者								
施工	支承及び付属物工	伸縮装置A製品検査報告		○		△		伸縮装置A、B製品検査報告	管理様式-201				
		伸縮装置A据付検査報告		○		○		伸縮装置製品検査記録表(伸縮装置A、B)	管理様式-208				
		伸縮装置A完了検査報告		○		△		伸縮装置A、B据付検査報告	管理様式-202				
		伸縮装置A完了検査報告		○		○		伸縮装置据付検査記録表(伸縮装置A、B)	管理様式-209-1				
		伸縮装置A完了検査報告		○		○		伸縮装置据付検査記録表(伸縮装置A、B)写真	管理様式-209-2				
		伸縮装置A完了検査報告		○		△		伸縮装置A、B完了検査報告	管理様式-202				
		伸縮装置A完了検査報告		○		○		伸縮装置完了検査記録表(伸縮装置A、B)	管理様式-209-1				
		伸縮装置A完了検査報告		○		○		伸縮装置完了検査記録表(伸縮装置A、B)写真	管理様式-209-2				
		伸縮装置A舗装検査報告		○		△		伸縮装置A、B舗装検査報告	管理様式-202			記入様式は適宜	
		伸縮装置E製品検査報告		○		○		伸縮装置C、D、E製品検査報告	管理様式-201				
		伸縮装置E据付検査報告		○		△		伸縮装置製品検査記録表(伸縮装置C、D、E)	管理様式-210				
		伸縮装置E据付検査報告		○		○		伸縮装置C、D、E据付検査報告	管理様式-202				
		伸縮装置E据付検査報告		○		○		伸縮装置据付検査記録表(伸縮装置C、D、E)	管理様式-211				
		伸縮装置E完了検査報告		○		△		伸縮装置C、D、E完了検査報告	管理様式-202				
		伸縮装置E完了検査報告		○		○		伸縮装置完了検査記録表(伸縮装置C、D、E)	管理様式-211				
		伸縮装置M据付検査報告書		○		△		伸縮装置M据付検査報告	管理様式-202	伸縮装置据付検査記録表(伸縮装置M)		適宜	記入様式は適宜
		伸縮装置M日常管理検査報告		○		△		伸縮装置(M) 日常管理検査報告書					
		伸縮装置M完了検査報告書		○		△		伸縮装置M完了検査報告	管理様式-202	伸縮装置完了検査記録表(伸縮装置M)		適宜	記入様式は適宜
		排水装置検査記録報告書		○		△		排水装置検査記録報告	管理様式-201	排水装置検査記録		適宜	記入様式は適宜
		橋名板および橋歴板検査報告書		○		△		橋名板および橋歴板検査報告書	管理様式-201	橋名板および橋歴板製品検査記録		適宜	記入様式は適宜
		鋼製高欄検査報告書		○		△		鋼製高欄検査報告書	管理様式-202	鋼製高欄製品検査記録		適宜	記入様式は適宜
		鋼製高欄		○		△		鋼製高欄 仕上り検査記録					
		落橋防止システム検査報告書		○		△		落橋防止システム検査報告書	管理様式-201	落橋防止システム検査記録		適宜	記入様式は適宜
伸縮装置取替	製品検査報告(伸縮装置(A))		○		△		伸縮装置(A) 製品検査記録表	管理様式-201.208					
	据付検査報告(伸縮装置(A))		○		△		伸縮装置(A) 据付検査記録表	管理様式-202.209					
	完了検査報告(伸縮装置(A))		○		△		伸縮装置(A) 完了検査記録表	管理様式-202.209					
	製品検査報告(伸縮装置(E))		○		△		伸縮装置(E) 製品検査記録表	管理様式-201.210					
	据付検査報告(伸縮装置(E))		○		△		伸縮装置(E) 据付検査記録表	管理様式-202.211					
	完了検査報告(伸縮装置(E))		○		△		伸縮装置(E) 完了検査記録表	管理様式-202.211					
	製品検査報告(伸縮装置(M))		○		△		伸縮装置(M) 製品検査記録報告	管理様式-201					
	日常管理検査報告(伸縮装置(M))		○		△		伸縮装置(M) 日常管理検査報告書						
	塗替塗装	現場塗装作業管理報告		○		△	現場塗装作業管理記録						
	保全 断面修復	定期管理試験		○		△		材料 コンクリートとの付着性	JHS416				
定期管理試験			○		△		材料 圧縮強度	JHS432					
定期管理試験			○		△		設備 設備の定期管理値との比較	自由様式					
日常管理試験			○		△		使用材料の確認(納品書や性能証明書等の確認)	自由様式					
日常管理試験			○		△		施工条件(気温、湿度等、性能に影響する項目)	自由様式					
日常管理試験			○		△		材料使用量(材料使用量)	自由様式					
日常管理試験			○		△		定期管理試験(はく落防止の押抜き試験)	管理様式371準用					
保全 はく落防止	日常管理試験		○		△		性能証明書と品質規格証明書との照合	任意様式					
	日常管理試験		○		△		施工日ごと	任意様式					
	日常管理試験		○		△		気温、湿度等、性能に影響する項目	任意様式					
	日常管理試験		○		△		材料の使用量確認	任意様式					
保全 鉄筋コンクリート橋脚耐震補強	定期管理試験報告(あと施工アンカー)		○		△		あと施工アンカー 定期管理試験報告書	管理様式-3101					
	日常管理試験報告(あと施工アンカー)		○		△		あと施工アンカー 日常管理試験報告書	管理様式-3102.3103					
保全 鉄筋コンクリート橋脚耐震補強	検査記録	施工後	○		△		溶接記録管理シート①(開先条件)	自由様式					
	検査記録		○		△		溶接記録管理シート②(仮付け溶接用 外観目視)						
	検査記録		○		△		溶接記録管理シート③(溶接条件)						
	検査記録		○		△		溶接記録管理シート④(外観目視)						
	検査記録		○		△		溶接記録管理シート⑤(超音波探傷試験)						
	検査記録		○		△		溶接記録管理シート⑥(超音波探傷総括表)						
	検査記録		○		△		溶接記録管理シート⑦(浸透探傷試験)						
	内部きず検査報告		○		△		内部きず検査報告書						
	溶接施工・検査報告		○		△		溶接施工・検査報告書	管理様式-381~					
	工場塗装記録報告		○		△		鋼板巻立て 塗装記録報告書(作業伝票)	管理様式-109					
保全 鉄筋フレア溶接継手	工場塗装記録報告(塗膜厚測定)		○		△		鋼板巻立て 塗装記録報告書(塗膜厚測定)	管理様式-110					
	現場塗装作業管理報告		○		△		鋼板巻立て 現場塗装作業管理記録						
	現場塗装記録報告(塗膜厚測定)		○		△		鋼板巻立て 現場塗装記録報告書(塗膜厚測定)	管理様式-110					
	日常管理試験		○		△		フレア溶接施工試験報告書	管理様式-392					
保全 あと施工アンカー(線端拡幅工)	定期管理試験	試験終了後	○		△		定期管理試験(引抜試験)	管理様式-3101					
	定期管理試験	試験実施後速やかに	○		△		定期管理試験(アンカーボルト長さ試験)	管理様式-3103					
	日常管理試験	施工後速やかに	○		△		日常管理試験(外観目視・打撃等)	管理様式-3102					
	日常管理試験	試験実施後速やかに	○		△		日常管理試験(アンカーボルト長さ試験)	管理様式-3103					

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工程等の「その他」で登録可能



構造物施工管理要領に規定されている書類(6/6)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子					
施工	落橋防止構造	工場塗装記録報告		○	△		落橋防止構造 塗装記録報告書(作業伝票)	管理様式-109			
		工場塗装記録報告(塗膜厚測定)		○	△		落橋防止構造 塗装記録報告書(塗膜厚測定)	管理様式-110			
		現場塗装作業管理報告		○	△		落橋防止構造 現場塗装作業管理記録				
		現場塗装記録報告(塗膜厚測定)		○	△		落橋防止構造 現場塗装記録報告書(塗膜厚測定)	管理様式-110			
		定期管理試験報告(あと施工アンカー)		○	△		あと施工アンカー 定期管理試験報告書	管理様式-3101			
		日常管理試験報告(あと施工アンカー)		○	△		あと施工アンカー 日常管理試験報告書	管理様式-3102,3103			
	排水装置取替	塗装記録報告		○	△		排水装置取替 塗装記録報告書(作業伝票)				
		塗装記録報告(塗膜厚測定)		○	△		排水装置取替 塗装記録報告書(塗膜厚測定)				
	プレストレス導入	日常管理試験報告(プレストレス導入)		○	△		プレストレス導入 日常管理試験報告書	管理様式-303			
	床版上面増厚工	日常管理試験報告(床版上面増厚工)		○	△		床版上面増厚工 日常管理試験報告書				
	炭素繊維シート接着工法	日常管理試験報告(炭素繊維シート接着工)		○	△		炭素繊維シート接着工法 日常管理試験報告書				
	保全 床版上面補強対策	繊維シート接着工 定期管理試験(繊維シート・コンクリートの付着)	1施工単位	○	△		付着強さ	管理様式-3122			1施工単位 ただし、けい砂散布前に行う
		繊維シート接着工 日常管理試験(施工状況記録)		○	△		施工条件の確認	管理様式-3123			
		繊維シート接着工 日常管理試験(材料使用記録)		○	△		使用材料の使用量確認	現場管理様式			データシートを提出
		繊維シート接着工 日常管理試験(含浸接着剤の品質)		○	△		比重	現場管理様式			データシートを提出
繊維シート接着工 日常管理試験(樹脂材等使用料確認)			○	△		使用材料の使用量確認	現場管理様式			データシートを提出	
直接基礎、くい基礎及びケーソン基礎		底面地盤高出来形調書	検測時に提出	○	△		底面地盤高出来形調書	様式-2501			
	杭の出来形調書	検測時に提出	○	△		杭の出来形調書	様式-2502				
	ケーソンの出来形調書(その1)	検測時に提出	○	△		ケーソンの出来形調書(その1)	様式-2503				
	ケーソンの出来形調書(その2)	検測時に提出	○	△		ケーソンの出来形調書(その2)	様式-2504				
	ケーソンの出来形調書(その3)	検測時に提出	○	△		ケーソンの出来形調書(その3)	様式-2505				
		検測時に提出	○	△			様式-2506				
プレストレストコンクリート構造物工	施工記録	施工完了後	○	△		施工記録設計図	自由様式				
保全 塗り替え塗装	塗装記録	施工完了後	○	△		塗装記録				作成は橋梁ごとに行う 提出様式は構造物施工管理要領「表3-2-11」による	
保全 はく落防止	はく落防止証明書	照査完了後	○	△		①工事を完成完成するための一連の行為を特定できる名称	自由様式			点検データベースとともに一元的に記録保存	
						②証明する性能	自由様式				
						③性能の照査方法	自由様式				
						④照査の条件および照査結果	自由様式				
						⑤性能を保証できる工事条件とその複製	自由様式				
						⑥性能を保証できる工事成物の施工方法(手順)	自由様式				
						⑦工事成物の性能の照査方法(施工管理手法)	自由様式				
						⑧性能を維持するための供用後の管理方法	自由様式				
						⑨その他	自由様式				
						⑩記載内容を担保する社名、組織名、または機関名、氏名	自由様式				

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

トンネル工施工管理要領(本体工・計測工・繊維補強覆工コンクリート)に規定されている書類(1/4)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考			
				受注者	発注者								
施工	吹付けコンクリート	吹付けコンクリート施工計画書	吹付け開始60日前まで	○	△		自由様式						
				○	○	基準試験報告書(パッチャープラント)	管理様式-302	計量器の静荷重検査 配合設定装置の検査 容量変換装置の検査 表面水補正装置の検査 計量器の動荷重検査 計量記録装置の検査 ミキサの練り混ぜ性能試験	管理様式-B311 管理様式-B312 管理様式-B313 管理様式-B314 管理様式-B315 管理様式-B316 管理様式-B317				
		基準試験報告書(材料試験)	吹付け開始施工前まで	○	○			材料試験報告書	管理様式-721	セメント規格証明書 水質試験報告書 急結剤規格証明書 化学混和剤規格証明書	製造工場の様式 自由様式 製造工場の様式 製造工場の様式		
								○	細骨材品質試験報告書	管理様式-722	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粒分量(骨材の微粒分量試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物の試験) 安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) 塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号310 試験様式番号308 JIS様式 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号303 試験様式番号306	
								○	粗骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粒分量(骨材の微粒分量試験) 安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号308 JIS様式 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306	
								○	基準試験報告書(吹付けコンクリートの材料配合設計)	管理様式-701	セメント規格証明書 水質試験報告書	製造工場の様式 自由様式	
								○	材料試験報告書	管理様式-721	セメント規格証明書 水質試験報告書 急結剤規格証明書 化学混和剤規格証明書	製造工場の様式 自由様式 製造工場の様式 製造工場の様式	
								○	細骨材品質試験報告書	管理様式-722	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粒分量(骨材の微粒分量試験) 有機不純物(細骨材の有機不純物の試験) 安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) 塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号310 試験様式番号308 JIS様式 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号303 試験様式番号306	
								○	粗骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験) 粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粒分量(骨材の微粒分量試験) 安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法)) 粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号311 試験様式番号308 JIS様式 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号314 試験様式番号320 試験様式番号321 試験様式番号306	
								○	配合試験報告書	管理様式-724			
								○	強度試験報告書	管理様式-725			
								△	配合計算書	管理様式-726			
								△	基準試験報告書(施工性)	管理様式-728			
								○	○	基準試験報告書(吹付けコンクリートの材料配合設計)	管理様式-701	セメント規格証明書 水質試験報告書	製造工場の様式 自由様式

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

トンネル工施工管理要領(本体工・計測工・繊維補強覆工コンクリート)に規定されている書類(2/4)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		電子	紙	提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考													
				受注者	発注者																				
施工	吹付けコンクリート	試験吹き報告	吹付け開始施工前まで	○		○		細骨材品質試験報告書	管理様式-722	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310														
										単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308														
										粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS様式														
										粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317														
										微粒分量(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307														
										有機不純物(細骨材の有機不純物の試験)	試験様式番号309														
								安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314																
								塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験)	試験様式番号303																
								粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306																
								粗骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号311														
										単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308														
										粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS様式														
粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317																								
微粒分量(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307																								
安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314																								
アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法))	試験様式番号320																								
アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法))	試験様式番号321																								
粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306																								
ロックボルト工(定着材)	ロックボルト施工計画書	施工開始60日前まで	○		△		強度試験報告書	管理様式-725	自由様式																
													品質管理報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式									
													基準試験報告書	管理様式-705	セメント規格証明書	製造工場の様式									
ロックボルト引抜試験	ロックボルト引抜試験・基準試験報告(規格証明書)	製品納入日の翌日	○		△		ロックボルト工 基準試験報告書(規格証明書)				管理様式-C322														
													ロックボルト引抜試験・基準試験報告	試験様式-705											
													鋼アーチ支保工	品質管理報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式								
													金網工	品質管理報告書	自由様式	製造工場の規格証明書	製造工場の様式								
													覆工コンクリート	モデル施工計画	○	△									
														モデル施工報告	○	△									
													覆工防水工	防水工施工計画書	○	△									
														基準試験報告書(防水工)	○	○									
													排水工	品質管理報告書	製品納入日の翌日	○	△								
														施工基準試験報告書	施工開始10日前まで	○	○								
													内装工	内装工施工計画書	施工開始30日前まで	○	△								
														基準試験報告書(内装工)	施工開始10日前まで	○	△								
はく落対策工	基準試験報告書(アンカー引張試験)	施工開始10日前まで	○	△																					
	はく落対策施工計画	施工開始10日前まで	○	△																					
	はく落対策・基準試験報告(繊維接着系工法)	施工開始10日前まで	○	△																					
	はく落対策・基準試験報告(コンクリートアンカー工)	施工開始10日前まで	○	△																					
鋼繊維覆工コンクリート補修工	はく落対策施工計画書	施工開始10日前まで	○	-																					
	基準試験報告書	施工開始10日前まで	○	-																					
掘削	トンネル掘削方法の変更確認		○	△																					
	トンネル掘削方法の変更確認書		○	○	△																				
	岩判定による支保パターン変更報告		○	△																					
	吹付けコンクリート	定期管理試験報告書	自主保存	○		○																			
	吹付けコンクリートの定期管理試験報告書	管理様式-702	計量器の静荷重検査	管理様式-B311																					
配合設定装置の検査	管理様式-B312	容量変換装置の検査	管理様式-B313																						
骨材表面水補正装置の検査	管理様式-B314	計量器の動荷重検査	管理様式-B315																						
計量器の記録装置の検査	管理様式-B316	ミキサの練り混ぜ性能試験	管理様式-B317																						
連続ミキサの練り混ぜ性能試験	自由様式	セメント規格証明書	製造工場の様式																						
急結剤規格証明書	製造工場の様式	化学混和剤規格証明書	製造工場の様式																						
配合試験結果報告書	管理様式-724	配合計算書	管理様式-726																						
現場配合を変更する場合	現場配合を変更する場合																								

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

トンネル工施工管理要領(本土工・計測工・繊維補強覆工コンクリート)に規定されている書類(3/4)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考				
				受注者	発注者	電子									
				紙	電子	紙									
施工	吹付けコンクリート	定期管理試験報告書	自主保存	○		○	細骨材品質試験報告書	管理様式-722	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310					
										単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308				
											粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験)	試験様式番号304			
											粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317			
											微粒分量(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307			
											有機不純物(細骨材の有機不純物の試験)	試験様式番号309			
											安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314			
											塩分含有量(海中砂の塩分含有量試験)	試験様式番号303			
											粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306			
								○		○	粗骨材品質試験報告書	管理様式-723	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号311	
												単位体積質量・実積率(骨材の単位容積質量及び実積率試験)	試験様式番号308		
												粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験)	試験様式番号304		
												粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317		
												安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314		
												アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法))	試験様式番号320		
								アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法))	試験様式番号321						
								粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306						
		日常管理試験報告書	自主保存	○		○	日常管理試験報告書(吹付けコンクリートの週報)	管理様式-703							
		日常管理試験報告書(初期強度試験)	自主保存	○		○	日常管理試験報告書(吹付けコンクリートの管理図)	管理様式-704			異常が認められた場合は速やかに報告				
		日常管理試験報告書(コア採取)		○		△	日常管理試験報告書(吹付けコンクリートの管理図)	管理様式-704							
	ロックボルト工(定着材)	日常管理試験報告書	自主保存	○		○	日常管理試験報告書(ロックボルト定着材)	管理様式-706							
	鋼アーチ支保工	日常管理試験報告書	自主保存	○		△	鋼アーチ支保工 日常管理試験報告書(規格証明)				製造工場の規格証明書				
	繊維補強覆工コンクリート	日常管理試験報告書		○		△	曲げ剛性試験	自由様式							
				○		△	繊維混入率試験	自由様式							
	覆工防水工	定期管理試験報告書	翌月の10日まで	○		○	定期管理試験報告書(防水工)	自由様式							
		日常管理試験報告書	防水工を施工した翌週	○		○	日常管理試験報告書(防水工)	自由様式							
	内装工	日常管理試験報告書(塗布量)	内装工を施工した翌週	○		○	日常管理試験報告書(塗布量)	自由様式							
		日常管理試験報告書(付着状況)		○		△	日常管理試験報告書(付着状況)	管理様式-740							
		日常管理試験報告書(視線誘導ライン施工状況記録)	視線誘導ラインを施工した翌週	○		○	日常管理試験報告書(塗装・視線誘導ライン非反射材(橙色)施工状況記録)	管理様式-741							
		日常管理試験報告書(視線誘導ライン材料使用記録)	視線誘導ラインを施工した翌週	○		○	日常管理試験報告書(塗装・視線誘導ライン非反射材(橙色)材料使用記録)	管理様式-742							
				○		○	日常管理試験報告書(塗装・視線誘導ライン非反射材(橙色)材料使用記録)	管理様式-743							
		日常管理試験報告書(シート施工状況)	視線誘導ラインを施工した翌週	○		○	日常管理試験報告書(シート施工状況記録)	管理様式-744							
		日常管理試験報告書(材料使用記録)	視線誘導ラインを施工した翌週	○		○	日常管理試験報告書(シート材料使用記録)	管理様式-745							
				○		○	日常管理試験報告書(シート材料使用記録)	管理様式-746							
		日常管理試験報告書(視線誘導ライン施工状況記録)	視線誘導ラインを施工した翌週	○		○	日常管理試験報告書(視線誘導ライン反射材(青色)施工状況記録)	管理様式-747							
		日常管理試験報告書(視線誘導ライン材料使用記録)	視線誘導ラインを施工した翌週	○		○	日常管理試験報告書(視線誘導ライン反射材(青色)材料使用記録)	管理様式-748							
				○		○	日常管理試験報告書(視線誘導ライン反射材(青色)材料使用記録)	管理様式-749							
		日常管理試験報告書(アンカー引張試験)	視線誘導ラインを施工した翌週	○		△	日常管理試験報告書(アンカー引張試験)	管理様式-3171に準じ							
		計測工(A, B)	坑内観測調査		○		△	切羽スケッチ	様式1-1			数値データ提出用データファイル様式に入力			
			坑内観測調査		○		△	切羽観測データシート	様式1-2			数値データ提出用データファイル様式に入力			
			地質平面図		○		△	地質平面図	様式2						
	地質縦断面			○		△	地質縦断面	様式3							
	天端沈下(経日)グラフ			○		△	天端沈下(経日)グラフ	様式4			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	天端沈下(距離)グラフ			○		△	天端沈下(距離)グラフ	様式5			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	内空変位(経日)グラフ			○		△	内空変位(経日)グラフ	様式6			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	内空変位(距離)グラフ			○		△	内空変位(距離)グラフ	様式7			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地表沈下(経日)グラフ			○		△	地表沈下(経日)グラフ	様式8			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地表沈下(距離)グラフ			○		△	地表沈下(距離)グラフ	様式9			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地表沈下横断面			○		△	地表沈下横断面	様式10			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地表沈下縦断面			○		△	地表沈下縦断面	様式11			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地中変位(経日・相対)グラフ			○		△	地中変位(経日・相対)グラフ	様式12			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地中変位(経日・絶対)グラフ			○		△	地中変位(経日・絶対)グラフ	様式13			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地中変位(距離・絶対)グラフ			○		△	地中変位(距離・絶対)グラフ	様式14			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地中内変位置量分布図(経日各点毎)			○		△	地中内変位置量分布図(経日各点毎)	様式15			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	地中変位分布図(全体図)			○		△	地中変位分布図(全体図)	様式16			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	ロックボルト軸力(経日)グラフ			○		△	ロックボルト軸力(経日)グラフ	様式17			数値データ提出用データファイル様式に入力				
	ロックボルト軸力(距離)グラフ		○		△	ロックボルト軸力(距離)グラフ	様式18			数値データ提出用データファイル様式に入力					

トンネル工施工管理要領(本体工・計測工・繊維補強覆工コンクリート)に規定されている書類(4/4)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工	計測工(A, B)	ロックボルト軸力分布(全体図)グラフ		○		△		ロックボルト軸力分布(全体図)グラフ	様式19			数値データ提出用データファイル様式へ入力
		ロックボルト軸力(経日各点毎)		○		△		ロックボルト軸力(経日各点毎)	様式20			数値データ提出用データファイル様式へ入力
		吹付けコンクリート応力(経日)グラフ		○		△		吹付けコンクリート応力(経日)グラフ	様式21			数値データ提出用データファイル様式へ入力
		吹付けコンクリート応力(距離)グラフ		○		△		吹付けコンクリート応力(距離)グラフ	様式22			数値データ提出用データファイル様式へ入力
		吹付けコンクリート応力分布図		○		△		吹付けコンクリート応力分布図	様式23			数値データ提出用データファイル様式へ入力
		縦断方向データ整理		○		△		土被り、支保ハターン(設計、施工)、天端沈下、内空変位、切羽観察評価区分のトンネル縦断方向グラフ	様式24-1 様式24-2			
はく落対策工	はく落対策	はく落対策・定期管理試験報告(繊維接着系工法)	施工実施後速やかに	○		△		定期管理試験報告書(繊維接着系工法)	管理様式-730			
		はく落対策・定期管理試験報告(コンクリートアンカー工)	施工実施後速やかに	○		△		定期管理試験報告書(コンクリートアンカー工)	管理様式-3101に準じる			
		はく落対策・日常管理試験報告(施工状況記録)	はく落対策を施工した翌週	○		△		日常管理試験報告書(施工状況記録)	管理様式-731			
		はく落対策・日常管理試験報告(材料使用記録)	はく落対策を施工した翌週	○		△		日常管理試験報告書(材料使用記録)	管理様式-732			
		はく落対策・日常管理試験報告(樹脂材等使用量)	はく落対策を施工した翌週	○		△		日常管理試験報告書(樹脂材等使用量)	管理様式-733			
汚濁水処理工	汚濁水処理工・日常管理報告(月報)			○		△		汚濁水処理工・日常管理報告書(月報)				
鋼繊維覆工コンクリート補修工	定期管理試験報告書	施工実施後速やかに				-		定期管理試験報告書	管理様式-750			
		施工した翌週				-		日常管理試験報告書(施工状況記録)	管理様式-751			
		施工した翌週				-		日常管理試験報告書(材料使用記録)	管理様式-752			
施工後	吹付けコンクリート	吹付けコンクリート工出来形調書	検測時に提出	○		△			様式5-7-1			
		覆工型わく設置位置計測調書	検測時に提出	○		△			様式5-7-2			
	覆工コンクリート	覆工出来形調書	検測時に提出	○		△			様式5-7-3			
		トンネル内空断面計測調書	検測時に提出	○		△			様式5-7-4			
	計測工	トンネル内空断面計測調書	検測時に提出	○		△			様式5-7-5			
トンネル計測データ提出様式(データ総括表)				○		△		様式1-1			新NATMデータベースによる	
				○		△		様式1-2			新NATMデータベースによる	
				○		△		様式2			新NATMデータベースによる	
				○		△		様式3			新NATMデータベースによる	

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

舗装施工管理要領に規定されている書類(1/2)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	全体	舗装工施工計画		○		△		舗装工 施工計画書				
		ソイルプラント	ソイルプラント計画書	プラント使用前	○		○		ソイルプラント計画書	管理様式-SP-1		
アスファルト舗装(アスファルト混合物) 【建設工事】	アスファルト	検査報告書	プラント使用前	○		○		ソイルプラント検査結果報告書	自由様式			
						○		ソイルプラント流量試験結果	管理様式-SP-2			
						○		ソイルプラント流量図	管理様式-SP-3			
		アスファルトプラント計画書	プラント使用前	○		○		アスファルトプラント計画書	管理様式-AP-1			
		検査報告書	プラント使用前	○		○		アスファルトプラント検査結果報告書	自由様式			
						○		計量器検査	管理様式-AP-2			
						○		温度計検査	管理様式-AP-3			
						○		常温骨材流量試験結果	管理様式-AP-4			
						○		常温骨材流量図	管理様式-AP-5			
						○		アスファルト吐出量試験	管理様式-AP-6			
アスファルト舗装(ソイルプラント)	アスファルト	基準試験報告(材料)	工事に使用する30日前	○		○		基準試験報告書(材料:骨材)	自由様式			
						○		基準試験報告書(材料:アスファルト・その他材料)	自由様式			
						-		基準試験報告書(材料:止水目地材)	自由様式			
		基準試験報告書(配合試験)	試験終了後速やかに	○		○		基準試験報告書(配合試験)	自由様式			
		試験練り計画		○		△		試験練り計画書				
		試験練り報告書	試験終了後速やかに	○		○		試験練り報告書	自由様式			
		試験舗装計画		○		△		試験舗装計画書				
		試験施工結果報告書	試験終了後速やかに	○		○		試験施工結果報告書	自由様式			
		基準試験報告書(材料)	試験終了後速やかに	○		○		基準試験報告書(材料)	自由様式			
		基準試験報告書(配合試験)	試験終了後速やかに	○		○		基準試験報告書(配合試験)	自由様式			
コンボジット舗装	コンボジット	試験練り計画		○		△		試験練り計画書				
		試験練り報告書	試験終了後速やかに	○		○		試験練り報告書	自由様式			
		試験舗装計画		○		△		試験舗装計画書				
		試験施工結果報告書	試験終了後速やかに	○		○		試験施工結果報告書	自由様式			
		鋼材の試験	現場到着ごと	○		△		縦断方向及び横断方向鉄筋試験結果	製造工場の様式			
	目地材料試験結果(加熱施工式注入目地材)	工事に使用する10日前	○		△		目地材料試験結果(加熱施工式注入目地材)	製造工場の様式				

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

舗装施工管理要領に規定されている書類(2/2)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子					
施工	セメントコンクリート舗装工	材料試験報告		○		△	セメントコンクリート舗装工 材料試験結果報告書				
		鋼材の試験	現場到着ごと	○		△	舗装版補強用鉄網試験結果	製造工場の様式			
		目地材料試験結果 (加熱施工式注入目地材)	工事に使用する10日前	○		△	目地材料試験結果(加熱施工式注入目地材)	製造工場の様式			
		骨材露出工法試験舗装計画		○		△	セメントコンクリート舗装工 骨材露出工法試験舗装計画書				
		試験舗装報告		○		△	セメントコンクリート舗装工 骨材露出工法試験舗装報告書				
	アスファルト舗装(アスファルト混合物) 【補修工事】	基準試験報告(材料)	工事着手前	○		○	基準試験報告書(材料:骨材)	自由様式			
		基準試験報告書(配合試験)	試験終了後速やかに	○		○	基準試験報告書(材料:アスファルト・その他材料)	自由様式			
		試験練り計画		○		△	試験練り計画書				
		試験練り報告書	試験終了後速やかに	○		○	試験練り報告書	自由様式			
		試験舗装計画		○		△	試験舗装計画書				
床版防水工	性能検査報告		○		-	性能証明書					
	施工要領報告		○		-	施工要領書					
	試験施工結果報告書	試験終了後速やかに	○		○	試験施工結果報告書	自由様式				
施工	アスファルト舗装	日常管理試験報告	翌週金曜日までに提出	○		○	路盤工舗設管理週報	管理様式-201			
		日常管理試験報告	翌週金曜日までに提出	○		-	舗装工事管理週報	管理様式-202			
		日常管理試験報告	試験終了後速やかに	○		○	瀝青材散布工検査調書	管理様式-203			
	コンポジット舗装工	鋼材製品検査報告		○		△	コンポジット舗装工 鋼材製品検査報告書				
	セメントコンクリート舗装工	鋼材製品検査報告		○		△	セメントコンクリート舗装工 鋼材製品検査報告書				
		日常管理試験報告		○		△	セメントコンクリート舗装工 骨材露出工法日常管理試験報告書				
施工後	路盤準備工	検査及び出来形調書	検測時に提出	○		△	検査及び出来形調書(計画高、巾員)	様式-1			
	連続鉄筋コンクリート版	検査及び出来形調書	検測時に提出	○		△	検査及び出来形調書(計画高、仕上がり厚、巾員)	様式-1			
	粒状路盤工(セメント安定処理路盤)	検査及び出来形調書	検測時に提出	○		△	検査及び出来形調書	様式-1			
	アスファルト安定処理路盤工	検査及び出来形調書	検測時に提出	○		△	検査及び出来形調書(計画高、巾員)	様式-1			
		出来形調書	検測時に提出	○		△	出来形調書(仕上がり厚)	様式-2			
	表層、基層、中間層、レベリング層 【建設工事】	出来形調書	検測時に提出	○		△	出来形調書(仕上がり厚)	様式-2			
		検査及び出来形調書	検測時に提出	○		△	検査及び出来形調書(巾員)	様式-3			
	表層、基層、中間層、レベリング層 【補修工事】	出来形調書	検測時に提出	○		△	出来形調書(設計仕上がり面からのずれ等)	様式-4			
		出来形調書	検測時に提出	○		△	出来形調書(切削深・打換深)	様式-5			
		検査及び出来形調書	検測時に提出	○		△	検査及び出来形調書(巾員)	様式-3			
	表層、基層、中間層、レベリング層 【保全工事】	日常管理試験報告及び出来形調書	施工後速やかに	○		-	日常管理試験結果及び出来形調書(施工面積・切削深・打換深・既設面積からの高さのずれ)	様式-6			混合物の出荷伝票を添付
	表層	出来形調書	検測時に提出	○		△	出来形調書(平たん性)				
		すべり抵抗値の測定	検測時に提出	○		△	すべり抵抗値の測定(BPN)				
すべり抵抗値の測定		検測時に提出	○		△	すべり抵抗値の測定(μ80)					
床版防水工	出来形調書	施工完了後	○		-	出来形調書(床版防水工)				提出様式は舗装施工管理要領「表Ⅱ-4-18」による	

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能



### レーンマーク施工管理要領に規定されている書類(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	路面標示工	試験施工計画 レーンマーク試験施工結果報告書	試験施工後	○		△		路面標示工 試験施工計画書				
				○		○		塗料吐出量の静止状態における検査	様式-2			
				○		○		ガラスビーズ吐出量	様式-3			
				○		○		試料の質量計量	様式-4-1及び様式-4-2			
				○		○		走行状態での試験結果	様式-5			
				○		○		接着剤静止吐出量	様式-6			
		○		○		レーンマーク試験施工結果報告書	様式-5					
		施工環境報告書	施工終了後	○		○		施工環境報告書	様式-6			
		初期再帰反射輝度試験報告		○		△		路面標示用塗料 初期再帰反射輝度試験報告書	様式-7			
施工後	路面標示工	出来形調書		○		△		出来形調書				

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

### 遮音壁施工管理要領に規定されている書類(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	遮音壁	製品検査記録	製品納品確認時	○		△		鋼管ぐいの形状寸法、外観検査報告書	管理様式1	使用材料の規格証明書等を添付する		
								支柱の形状寸法、外観検査報告書	管理様式2-1	使用材料の規格証明書等を添付する		
								ベースプレート及びリブプレートの形状寸法、外観検査報告書	管理様式2-2	使用材料の規格証明書等を添付する		
								遮音板、土留板の形状寸法、外観検査報告書	管理様式3	使用材料の規格証明書等を添付する		
								溶接検査記録	管理様式4	使用材料の規格証明書等を添付する		
								くい搬入時の検査報告書	現場管理様式1			
								支柱搬入時の検査報告書	現場管理様式2-1			
								ベースプレート及びリブプレート搬入時の検査報告	現場管理様式2-2			
								溶接外観検査記録(現場検査)	現場管理様式3			
								遮音板、土留板搬入時の検査報告書	現場管理様式4			
								遮音板、土留板搬入時の検査報告書	現場管理様式5			
								ゆるみ止め機能を有するナットの締付け検査報告書	現場管理様式6			
								遮音板、土留め板の品質検査	規格証明書等			透光板の材料成分(添加剤等を含む)が異なる場合は同一種類と見なさない。
								付属物等の品質検査	規格証明書等	付属物等の種類に応じた製造メーカーの検査記録等により確認する。		
				遮音板、土留め板の性能検査(音管透過損失、吸音率、耐候性能)	試験機関等の様式			過去に同一構造かつ同一種類の遮音板で試験を行い合格している場合は、その結果をもってこれに代えることができる。				
				遮音板、土留め板の性能検査(上記以外)	試験法の様式			過去に同一構造かつ同一種類の遮音板で試験を行い合格している場合は、その結果をもって最大4年間これに代えることができる。				
施工後	遮音壁	出来形調書	施工完了後	○		△		鋼管ぐい基礎調書	出来形管理様式1			
		出来形調書	施工完了後	○		△		直接基礎調書	出来形管理様式2			
		出来形調書	施工完了後	○		△		支柱建込用箱抜き調書	出来形管理様式3			
		出来形調書	施工完了後	○		△		支柱、遮音板据付調書	出来形管理様式4			
		出来形調書	施工完了後	○		△		アンカーボルト調書	出来形管理様式5			
		出来形調書	施工完了後	○		△		支柱取付部調書	出来形管理様式6			
		出来形調書	施工完了後	○		△		透光板据付調書	出来形管理様式7			

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

### 管路工事施工要領に規定されている書類(1/1)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議		提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工中	通信及び照明用管路	通信路及び照明用管路試験成績表	試験終了後	○		△		通信路及び照明用管路試験成績表	様式-1			
	トンネル防災用管路	トンネル防災用管路試験成績表	試験終了後	○		△		トンネル防災用管路試験成績表	様式-2			

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

**造園施工管理要領に規定されている書類(1/1)**

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考	
				受注者	発注者	電子						紙
施工前	全体	造園工施工計画		○		△	造園工 施工計画書					
	事前調査	事前調査報告		○		△	造園工 事前調査報告書					
	植栽基盤整備工	客土(購入材) 分析証明書	現場搬入前	○		△	電気伝導度	様式-1				
							土壌酸度	自由様式				
							土性	自由様式				
				○		△	礫含有率	自由様式				
							腐食含有率	様式-3				
							土壌改良材 分析証明書	自由様式				
	植樹工	樹木工材料 品質管理	現場搬入前	○		△	樹木・圃場の状況写真					
		栽培地検査	現場搬入前	○		△	検査対象の樹種、本数他、形状寸法が判別できるカラー写真					
		肥料 品質管理	現場搬入前	○		△	品質証明書の写し	自由様式				
							移植工・基準試験報告(肥料)					
	移植工	移植工・基準試験報告(客土)		○		△	移植工 基準試験報告書(客土)	様式-1,3				
		移植工・基準試験報告(土壌改良材)		○		△	移植工 基準試験報告書(土壌改良材)					
		生垣工・基準試験報告(樹木)		○		△	生垣工 基準試験報告書(樹木)					
	生垣工	生垣工・基準試験報告(肥料)		○		△	生垣工 基準試験報告書(肥料)					
		生垣工・基準試験報告(客土)		○		△	生垣工 基準試験報告書(客土)	様式-1,3				
生垣工・基準試験報告(土壌改良材)			○		△	生垣工 基準試験報告書(土壌改良材)						
マルチング工	マルチング用資材分析証明書	現場搬入前	○		△	マルチング用資材 分析証明書	自由様式					
張芝工	目土品質管理	現場搬入前	○		△	目土 分析証明書	自由様式					
	肥料品質管理	現場搬入前	○		△	肥料 分析証明書	自由様式					
舗装工	舗装工材料(表面仕上げ適用材)品質試験	現場搬入前	○		△	舗装工材料(表面仕上げ適用材)分析証明書	自由様式					
	クッション用敷砂、目地砂品質試験	現場搬入前	○		△	クッション用敷砂、目地砂分析証明書	自由様式					
その他造園工作物	工場制作材料品質管理	現場搬入前	○		△	工場制作材料品質証明書	自由様式					
施工後	枯補償	枯補償施工計画		○		-	枯補償施工計画書					
		枯補償完了届		○		△	枯補償完了届					

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工程等の「その他」で登録可能

**防護柵施工管理要領に規定されている書類(1/1)**

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者			提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考
				受注者	発注者	電子					
施工前	防護柵	基準試験報告(材料検査)		○		△	基準試験報告書(材料検査)				
		表面処理検査報告		○		△	表面処理検査報告書				
		製品検査報告(寸法)		○		△	製品検査報告書(寸法)	管理様式-101~105.151~154.201.301.302.351.352			

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工程等の「その他」で登録可能



【施工管理要領に規定されている書類】

コンクリート施工管理要領に規定されている書類(1/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議						提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考		
				受注者	発注者	3章を適用する場合		4章を適用する場合		5章を適用する場合								
						電子	紙	電子	紙	電子	紙							
施工前	レディーミクストコンクリート	コンクリート施工計画書	コンクリート打込み開始60日以前	○		△	△					材料	自由様式					
												計量および練混ぜ	自由様式					
												運搬および打込み	自由様式					
												養生	自由様式					
												縦目工	自由様式					
												鉄筋工	自由様式					
												型枠および支保工	自由様式					
												表面仕上げ	自由様式					
												寒中コンクリート	自由様式					
												暑中コンクリート	自由様式					
												水中コンクリート	自由様式					
												特殊コンクリート	自由様式					
												工場製品	自由様式					
												環境保全	自由様式					
												施工管理試験	自由様式					
												コンクリート技術者の配置	自由様式					
												その他必要な項目	自由様式					
		レディーミクストコンクリート使用確認願	コンクリート打込み開始の原則60日以前	○		○	○					レディーミクストコンクリートの製造工場の概要	管理様式-A301	工場の位置及び運搬経路図	自由様式			
												工場配置図	自由様式					
												JIS工場表示許可書(写し)	自由様式			JIS工場の場合		
												品質管理体制及び品質管理手法	自由様式					
												JIS認定製品の認定書の写し	自由様式					
												全国生コンクリート品質管理審査会議の策定した統一監査基準に基づく監査合格書の写し	自由様式					
												レディーミクストコンクリート配合計画書	自由様式					
												スランプ設定根拠	自由様式					
						○	必要に応じて提示					基準試験報告書(製造設備及び配合設計)	管理様式-A302	計量器の静荷重検査	管理様式-B311	使用する工場における定期検査既存資料でも良い		
														配合設定装置の検査	管理様式-B312			
														容量交換装置の検査	管理様式-B313			
														骨材表面水補正装置の検査	管理様式-B314			
														計量器の動荷重検査	管理様式-B315			
														計量記録装置の検査	管理様式-B316			
														ミキサの練り混ぜ性能試験	管理様式-B317			
														品質基準	JIS A 5308の様式	JISA5308の様式を添付する。		
														計画配合	JIS A 5308の様式	JISA5308の様式を添付する。		
														配合条件の算出根拠	自由様式	配合条件の算出根拠を自由様式で提出する。		
														配合計画(試し練りのため計画配合)	自由様式	算出根拠を自由様式で提出する。		
						○	必要に応じて提示							基準試験報告書(材料)	管理様式-A303	セメント(試験成績表)	製造工場の様式 製造会社の社印を押した正規のものを添付する。	
														水(品質試験報告書)	自由様式			
														混和剤(品質試験報告書)	製造会社の様式	製造会社の社印を押した正規のものを添付する。		
														基準試験報告書(細骨材品質試験報告書)	管理様式-C322	密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号310	使用する工場における定期検査既存資料でも良い。ただし、管理様式-C322.C323に記載している試験項目については全データを揃えることとする。
														単位体積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験)	試験様式番号308			
														粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS A 5005の様式			
														粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317			
														微粒分量(骨材の微粒分量試験)	試験様式番号307			
														石炭重炭等で比重1.95液体に浮くもの(石炭重炭等で比重1.95液体に浮く粒子の試験)	試験様式番号318			
														有機不純物(細骨材の有機不純物の試験)	試験様式番号309			
														安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験)	試験様式番号314			
														アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法))	試験様式番号320-1			
														アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法))	試験様式番号321			
														細骨材に含まれる塩分含有量(海砂中の塩分含有量試験)	試験様式番号306			
														密度(絶乾・表乾)吸水率(細骨材の比重及び吸水率試験)	試験様式番号311	使用する工場における定期検査既存資料でも良い。ただし、管理様式-C322.C323に記載している試験項目については全データを揃えることとする。		
														単位体積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験)	試験様式番号308			
														粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験)	JIS A 5005の様式			
														粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験)	試験様式番号317			

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

コンクリート施工管理要領に規定されている書類(2/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議					提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考																																																																																																							
				受注者	発注者	3章を適用する場合		4章を適用する場合		5章を適用する場合																																																																																																												
						電子	紙	電子	紙	電子	紙																																																																																																											
施工前	レディーミストコンクリート	レディーミストコンクリート使用確認	コンクリート打込み開始の原則60日以前	○		○		必要に応じて提示				基準試験報告書(組骨材品質試験報告書)	管理様式-C323	柔らかい石片(ひっかき硬さによる組骨材中の軟石量試験) 微粒分量(骨材の微粒分量試験) 石炭垂度等で比重1.95液体に浮くもの(石炭垂度等で比重1.95液体に浮く粒子の試験) 安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) すりへり減量(ロサンゼルス試験機による組骨材のすりへり試験)	試験様式番号316 試験様式番号307 試験様式番号318 試験様式番号314 試験様式番号313	使用する工場における定期検査既存資料でも良い。ただし、管理様式-C322.C323に記載している試験項目については全データを揃えることとする。																																																																																																						
																	試し練り報告書(第4章は対象外)	コンクリート打込み開始20日以前	○		必要に応じて提示			基準試験報告(試し練り)	管理様式-A304	粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306																																																																																											
																														非破壊試験(圧縮強度)報告書	作成後速やかに	○		△	△	非破壊試験(圧縮強度)報告書(基準供試体)	管理様式-A309-1																																																																																	
																																											鉄筋	基準試験報告書(鉄筋)	鉄筋加工開始の10日以前	○			基準試験報告書(鉄筋)	自由様式(ミルシート)																																																																				
																																																								ガス圧接施工試験報告書	ガス圧接開始の20日以前	○				ガス圧接施工試験報告書	管理様式-E342																																																							
																																																																					機械継手引張試験報告書	機械継手開始の20日以前	○		△	△	機械継手引張試験報告書	自由様式																																										
																																																																																		コンクリート緑石	基準試験報告書	緑石の製造開始前に1回	○			基準試験報告書(寒冷地域の工場製コンクリート緑石)	管理様式-G361	温度管理用	自記記録用紙																											
																																																																																															レディーミストコンクリート	定期管理試験	翌月末まで	○		必要に応じて提示		定期管理試験(その1)	管理様式-A305	計量器の秤荷重検査 配合設定装置の検査 容量変換装置の検査 骨材表面水補正装置の検査 計量器の動荷重検査 計量記録装置の検査 ミキサの練り混ぜ性能試験	管理様式-B311 管理様式-B312 管理様式-B313 管理様式-B314 管理様式-B315 管理様式-B316 管理様式-B317	頻度1回/6ヶ月												
																																																																																																											レディーミストコンクリート	定期管理試験	翌月の10日まで	○		必要に応じて提示		基準試験報告書(組骨材品質試験報告書)	管理様式-C322	密度(絶乾・表乾)吸水率(組骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験) 粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 微粒分量(骨材の微粒分量試験) 石炭垂度等で比重1.95液体に浮くもの(石炭垂度等で比重1.95液体に浮く粒子の試験) 有機不純物(組骨材の有機不純物の試験) 安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) アルカリ骨材反応(化学法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(化学法)) アルカリ骨材反応(モルタルバー法)(骨材のアルカリシリカ反応試験(モルタルバー法))	試験様式番号310 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号307 試験様式番号318 試験様式番号309 試験様式番号314 試験様式番号320-1 試験様式番号321	・頻度1回/6ヶ月 ・使用する工場における定期検査既存資料でも良い。ただし、管理様式-C322.C323に記載している試験項目については全データを揃えることとする。
レディーミストコンクリート	定期管理試験	翌月の10日まで	○		必要に応じて提示		基準試験報告書(組骨材品質試験報告書)	管理様式-C323	粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306																																																																																																												
													レディーミストコンクリート	定期管理試験	翌月の10日まで	○		必要に応じて提示		基準試験報告書(組骨材品質試験報告書)	管理様式-C323	密度(絶乾・表乾)吸水率(組骨材の比重及び吸水率試験) 単位体積重量・実積率(骨材の単位容積重量及び実積率試験) 粒形判定実積率(砕砂の粒形判定実積率試験) 粘土塊(骨材中に含まれる粘土塊の試験) 柔らかい石片(ひっかき硬さによる組骨材中の軟石量試験) 微粒分量(骨材の微粒分量試験) 石炭垂度等で比重1.95液体に浮くもの(石炭垂度等で比重1.95液体に浮く粒子の試験) 安定性(硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験) すりへり減量(ロサンゼルス試験機による組骨材のすりへり試験)	試験様式番号311 試験様式番号308 試験様式番号304 試験様式番号317 試験様式番号316 試験様式番号307 試験様式番号318 試験様式番号314 試験様式番号313	・頻度1回/6ヶ月 ・使用する工場における定期検査既存資料でも良い。ただし、管理様式-C322.C323に記載している試験項目については全データを揃えることとする。																																																																																														
																									レディーミストコンクリート	定期管理試験	翌月の10日まで	○		必要に応じて提示		基準試験報告書(組骨材品質試験報告書)	管理様式-C323	粒度(骨材のふるい分け試験方法)	試験様式番号306																																																																																			

「作成者」:受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」:○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種の「その他」で登録可能

コンクリート施工管理要領に規定されている書類(3/3)

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者		工事書類作成のための事前協議						提出書類の内容	管理様式№	添付して提出するもの	管理様式№	備考		
				受注者	発注者	3章を適用する場合		4章を適用する場合		5章を適用する場合								
						電子	紙	電子	紙	電子	紙							
施工中	レディーミストコンクリート	定期管理試験	翌月の10日まで	○		○		必要に応じて提示				定期管理試験(その2)	管理様式-A306	基準現場配合計算書	管理様式-D334	基準現場配合を変更する場合添付(管理様式-D334)		
						○		必要に応じて提示				練混ぜ試験結果	管理様式-D331			基準現場配合を変更する場合添付(管理様式-D331)		
		日常管理試験	翌月末まで	○		○		必要に応じて提示				日常管理試験報告書(コンクリートの月報・その1)	管理様式-A307-1	印字記録	自由様式	印字記録は自主保存		
						○		必要に応じて提示				日常管理試験報告書(コンクリートの月報・その2)	管理様式-A307-2	印字記録	自由様式	印字記録は自主保存		
		日常管理試験	30個毎(30個未満の場合は最終試験後速やかに)	○		○						日常管理試験報告書(コンクリート管理図・その1)	管理様式-A308-1				異常が認められた場合は30個未満でも速やかに報告	
						○						日常管理試験報告書(コンクリート管理図・その2)	管理様式-A308-2					
			しゅん功時	○					○			日常管理試験報告書(コンクリート管理図・その1)	管理様式-A308-1				異常が認められた場合は30個未満でも速やかに報告	
								○			日常管理試験報告書(コンクリート管理図・その2)	管理様式-A308-2						
		非破壊試験(圧縮強度)報告書	構造物ごと、作成後速やかに			△		△			非破壊試験(圧縮強度)報告書	管理様式-A309-2	測定箇所	の図面				
	非破壊試験(かぶり)報告書	構造物ごと、作成後速やかに			△		△			非破壊試験(かぶり)報告書	管理様式-A310	測定箇所	の図面	自由様式				
	コンクリート緑石	日常管理試験		○						△	基準試験報告書(寒冷地域の工場製コンクリート緑石)	管理様式-G362	温度管理図		自記記録用紙			
施工後	レディーミストコンクリート	打設結果報告書	工事関連完了後60日以内	○		○		○				コンクリート打設結果報告書(その1)	管理様式-I371					
						○		○				コンクリート打設結果報告書(その2)	管理様式-I372					
		コンクリート擁壁調査	検測時に提出	○		△		△		△				コンクリート擁壁工調査	出来形様式-1			
						△		△		△				C-Bx 幅	出来形様式-2			
						△		△		△				C-Bx 長さ				
						△		△		△				C-Bx WING WALL長さ及び厚さ				
						△		△		△				C-Bx 斜角方向				
						△		△		△				C-Bx 高さ				
						△		△		△				橋長、支間長、径間長		出来形様式-3		
		橋梁上部工出来形調査		○		△		△		△				幅員、地覆(幅、高さ)、壁高欄(幅、高さ)				
						△		△		△				床版(高さ)				
						△		△		△				伸縮継手(フィンガージョイント)				
						△		△		△				伸縮継手(カットオフジョイント)				
						△		△		△				ガードレールポスト孔				
						△		△		△				橋台	出来形様式-4			
						△		△		△				橋脚(壁橋脚)				
		橋梁下部工出来形調査		○		△		△		△				橋脚(独立式橋脚)				
						△		△		△				橋長	出来形様式-5			
						△		△		△				幅員				
						△		△		△				地覆幅				
△						△		△				斜材の幅と長さ						
△						△		△				床版の高さ						
△						△		△				下面の高さ(建築限界との関連)					クリアランス5m未満の橋梁	
△		△		△				ポストテンション桁出来形調査	出来形様式-6									
ポストテンション桁出来形調査		○		△		△		△				プレキャストPC床版出来形調査	出来形様式-7					
				△		△		△										

「作成者」：受注者は監督員に提出 「工事書類作成のための事前協議」：○=Kcube2の入力機能で登録、△=Kcube2に専用の入力画面はないが各工種等の「その他」で登録可能

### 土木工事共通仕様書(用・排水構造物工)で規定されている成果品一覧

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者				提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
用・排水構造物工		施工前の用排水系統調査報告		○		△		施工前の用排水系統調査報告書				
		用・排水管		○		△		基準試験報告書(製品試験)				
		地下排水工		○		△		基準試験報告書(製品試験)				
		出来形		○		△		出来形調書				

### 土木工事共通仕様書(カルバート工)で規定されている成果品一覧

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者				提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
カルバート工		バイパスカルバート		○		△		基準試験報告書(製品試験)				
		出来形		○		△		出来形調書				

### 土木工事共通仕様書(雑工)で規定されている成果品一覧

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者				提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工前	境界くい工	移動確認		○		△		用地境界くいの移動確認				
		移動確認書		○		△		用地境界くいの移動確認書				
施工中	境界くい工	設置確認		○		△		用地境界くいの設置確認				
		設置確認書		○		△		用地境界くいの設置確認書				
		六価クロム溶出試験	六価クロム溶出試験結果報告		○		△		六価クロム溶出試験結果報告書	試験様式-132		

### 土木工事共通仕様書(交通規制工)で規定されている成果品一覧

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者				提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工後	交通規制工	交通規制工実施報告		○		△		交通規制工実施報告書	様式第27号			
		交通保安要員	交通保安要員実施報告		○		△		交通保安要員実施報告書	様式第28号		

### 保全点検要領で規定されている成果品一覧

フェーズ	種別	提出単位	提出時期	作成者				提出書類の内容	管理様式No.	添付して提出するもの	管理様式No.	備考
				受注者	発注者	電子	紙					
施工後	のり面工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 一般のり面工	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
		初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 特殊のり面工	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 メーンソリ工	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 コンクリート擁壁	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 補強土壁量盛土	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 グラウンドアンカー工	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 切土のり面後背地	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 土石流	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	のり面工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	のり面工 のり面排水施設	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 鋼橋	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 コンクリート橋	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 コンクリート床版	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 ブレキャスト床版	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 下部工	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 鋼製支承	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 ゴム支承	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 検査路	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 伸縮装置	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 高欄・地覆	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	橋梁	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	橋梁 落橋防止システム	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	トンネル	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	トンネル 覆工	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	トンネル	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	トンネル 坑門	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	トンネル	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	トンネル 内装工	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	トンネル	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	トンネル 天井板	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	トンネル	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	トンネル 排水施設	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	カルバート工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	カルバート 鉄筋コンクリートカルバート	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	カルバート工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	カルバート 鉄筋コンクリートバイパスカルバート	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施
	カルバート工	初期点検	点検カルテ、点検報告書、点検展開図	しゅん功時	○		△	カルバート コルゲートバイパスカルバート	様式2.3.4			○啓員からの指示がある場合に実施

【作成者】:受注者は監督員に提出 【工事書類作成のための事前協議】:○=Keube2の入力機能で登録、△=Keube2に専用の入力画面がない各工種等の「その他」で登録可能

## 第3章 現場管理の留意点

### 3-1 位置付け

組織や担当者による指示や対応の濃淡などにより、工事書類の提出の際に、工事現場毎で、内容にバラツキが生じたりするなど、人的要因による工事管理上の課題を解消するため、それらの具体的な事例に対し、標準的な考え方の例、良好な取組み事例を示すことにより、これまで具体化できなかった効率化への取組みが大きな一歩となることを期待し作成している。

一方、2019年4月から働き方改革関連法が施行され、その一つである改正労働基準法の施行により、建設業においても2024年4月より時間外上限規制が適用された。

これらのことから、より一層これら取組み事例を活用することにより生産された時間を現場の確認や施工・品質の向上並びに安全管理を含めた現場管理に充当することで、「工事の更なる品質の向上」と「週休2日の推進」、「時間外の抑制」による”働き方改革に繋がる”よう受発注者で取組み事例を参考にし、積極的に活用されたい。

### 3-2 効率化に向けた取組み事例集

#### (1) 検査・立会に関する事項

- 事例1 立会時間の調整①
- 事例2 提出書類の作成①
- 事例3 休日立会の調整
- 事例4 検査方法の工夫①（型わく）
- 事例5 任意仮設物の立会
- 事例6 検査方法の工夫②（鉄筋）
- 事例7 提出書類の作成②
- 事例8 立会検査の省略①（コンクリート）
- 事例9 立会検査の省略②（コンクリート）
- 事例10 立会検査の省略③（コンクリート）
- 事例11 施工管理の効率化・省力化（コンクリート）
- 事例12 立会時間の調整②
- 事例13 立会項目の調整
- 事例14 遠隔立会の活用①
- 事例15 遠隔立会の活用②
- 事例16 ウィークリースタンスの徹底及び適正な工期設定

## (2) 工事書類に関する事項

- 事例1 設計図書の不備による対応
- 事例2 施工計画書の作成①（詳細施工計画書）
- 事例3 施工計画書の作成②（詳細施工計画書）
- 事例4 施工計画書の作成③（コンクリート）
- 事例5 施工計画書の作成④（提出時期）
- 事例6 施工計画書の作成⑤（書類確認方法）
- 事例7 Kcube2 の活用①（二重提出の解消）
- 事例8 Kcube2 の活用②（提出にあたっての工夫）
- 事例9 Kcube2 の活用③（決裁方法の変更）
- 事例10 要領・規定に定めのない書類の作成①
- 事例11 工事内容の変更の補助業務①（資料作成方法）
- 事例12 工事内容の変更の補助業務②（設計業務）
- 事例13 関係機関との協議資料の作成①
- 事例14 関係機関との協議資料の作成②
- 事例15 適切な工変指示
- 事例16 迅速な工変指示
- 事例17 Kcube2 の活用④（書類提出）
- 事例18 要領・規定に定めのない書類②

## (3) 工事写真に関する事項

- 事例1 立会写真
- 事例2 撮影頻度
- 事例3 しゅん功検査に使用する写真①
- 事例4 しゅん功検査に使用する写真②
- 事例5 立会写真の管理

## (4) 会議・打合せに関する事項

- 事例1 会議出席者の工夫（関係者合同会議）
- 事例2 会議時間・場所の工夫
- 事例3 会議の調整（工事区間調整）
- 事例4 会議方法（ワンデーレスポンス）
- 事例5 会議方法・場所の工夫
- 事例6 会議時間の短縮

## (5) その他に関する事項

- 事例1 時間外の問合せ
- 事例2 働き方改革への取組
- 事例3 円滑なコミュニケーションの確保

## (1) 検査・立会に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	現場の規模が大きく、発注者側も複数の現場を担当しており、現場間の移動にも時間を要するなど、受注者の希望どおりの立会時間に検査してもらえず、現場で待ちが生じることが度々あった。
効率化に向けた考え方	立会時間の調整は、原則、受注者の意向を優先するものとし、受発注者双方で調整の上決定する。(調整方法は任意とする。) 調整が整わない場合は自主管理とすることができるが、遠隔立会についても積極的に検討する。
改善された好事例 (一例)	施工管理員の現場間の移動により希望立会時間の調整が困難であったため、NEXCO 事務所の代替りの者で遠隔立会による検査を行った。自主検査ではなく遠隔立会となったことで写真・記録等の作成が不要となり、待ち時間の削減とともに、書類作成も削減され、ダブルで効率化が図れた。

事例 2	具体的内容
現場の声	NEXCO 各種要領に記載がないとの理由から、工事担当者の独自判断による”追加資料作成が負担”となっている
効率化に向けた考え方	要領に記載のない書類については、目的、様式、作成頻度、提出方法等について工事着手の初期段階で受発注者の関係者全員で十分に打合せし監督員と書面で確認してください。特に施工管理項目の独自様式は、工事関係書類提出マニュアルで受発注者で確認することとしています。 (参考：設計変更ガイドライン、工事関係書類提出マニュアル、業務管理・工事管理の手引き)
改善された好事例 (一例)	施工管理の効率化・省力化のため、各種要領に記載のない項目は、極力統一して様式の標準化を目指す必要がある。事務所で様式統一のニーズの高い項目を個別事例とともに、支社を通じて本社技術統括課へ送付し業務改善提案を行った。

事例 3	具体的内容
現場の声	<p>・日あたりの施工量が多く、早朝の生コン打設やPC鋼材緊張等の作業を行う場合や時間的制約により夜間作業となった場合、発注者側の立会時間の調整が出来ず工程遅延の要因となった。</p>
効率化に向けた考え方	<p>作業日は土曜・日曜・祝日等作業を行ってはならないとされており、土日の立会を避けることが必要です。(共通仕様書 1-13)</p> <p>また、検査立会の時間については勤務時間内とするが、検査立会を必要とするやむを得ない理由がある場合この限りではない(共通仕様書 1-30-5)とされており、受・発注者双方でやむを得ない事情かどうか十分協議し立会有無を確認することが必要です。やむを得ず、土日、夜間、早朝に立会いを必要とする場合は、監督員の判断により自主管理とすることもあり、立会を省略した場合、自主管理による記録等を整理することとします。(共通仕様書 1-30-4)</p>
改善された好事例 (一例)	<p>毎週提出する週間工程表に、できる限り当該週及び翌週の休日(土日・祭日)・早朝・夜間の立会予定を記入し、工程会議においてその立会検査内容を勘案し、立会検査の実施若しくは受注者による自主管理とするかを受発注者相互で確認し、決定するようにした。</p>

事例 4	具体的内容
現場の声	<p>型枠検査について、組立完了時及び打設前に検査を要求される場合がある。コンクリート打設準備時間中、複数回の検査により作業が中断することがある。</p>
効率化に向けた考え方	<p>型枠検査は、型枠組立が完了した場合、コンクリート打設前に検査を受けることとしており、複数回の検査を義務付けていません。(コンクリート施工管理要領 7-3)</p> <p>型枠検査は清掃等確認と合わせて、検査することが望ましい。この場合、コンクリート打設作業に影響が出ないよう受注者と立会時間について十分調整することが必要です。</p>
改善された好事例 (一例)	<p>コンクリート打設等の作業工程に配慮し立会時間等を十分に事前調整した。</p>



事例5	具体的内容
現場の声	任意仮設となる仮設工事であったが、立会検査を求められた。
効率化に向けた考え方	割掛けや任意仮設としているものの立会検査は原則行いません。ただし契約項目で検測としているもの及び指定仮設で設計図書に規格・寸法等明記されている場合、設計図書に応じた品質確認及び寸法等の確認（検査）を行う必要がある。
改善された好事例（一例）	工程会議の場において、任意仮設の立会検査が不要であることを確認した。

事例6	具体的内容
現場の声	鉄筋検査の現場確認検査において、検査する担当者によって検査方法が異なり、時には1日近くかけて全数検査に近い検査を求められることがあった。
効率化に向けた考え方	検査権限は監督員にあるため、監督員が全数検査を必要と判断した場合、全数検査することがあります。監督員は、過去の施工実績、過去の検査実績、当日の天候又は当日の作業状況等を勘案し、検査数量を判断することとします。必要性を判断し、過剰な検査とならぬよう発注者側（施工管理員）においても、良好なコミュニケーションの確保に努めることが必要です。
改善された好事例（一例）	—

事例7	具体的内容
現場の声	<p>施工後に提出する結果報告書について、元々提出義務のない施工実績等の報告を要求された。</p>
効率化に向けた考え方	<p>契約上、提出を義務付けていない書類については、提出の必要はありません。受注者は効率化の観点からお断り下さい。なお、契約上義務付けていないものを提出しないことで、評価のペナルティを科しません。</p> <p>発注者の都合により提出を依頼する場合は受発注者で協議し、了解を得たうえで提出を依頼するものとする。その場合、当該作業の内容を勘案のうえ、必要に応じ費用を計上することとします。</p>
改善された好事例 (一例)	—

事例 8	具体的内容																
現場の声	<p>JIS マーク表示認証工場を使用している場合、定期プラント検査（動荷重・静荷重試験）については発注者立会となっている。同じプラントを使用している全受注者がその都度立会を行い非効率となっている。</p>																
効率化に向けた考え方	<p>平成 28 年 8 月までの施工管理要領では JIS マーク表示認証工場を使用する場合、定期管理試験は発注者立会が必要とし、JIS マーク表示認証工場としての定期試験の時期に合わせて実施できるとしていましたが、平成 29 年 7 月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 監督員立会いは不要とし、不要とした項目は写真と報告様式にて監督員へ提出することに変更。</li> <li>➤ 監督員が必要に応じて立会検査を実施する場合は、JIS に基づく試験の実施に合わせて立会検査を行うことを規定。</li> </ul> <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります</p> <p>＜参考＞コンクリート施工管理要領改訂概要(平成 29 年 7 月)</p> <table border="1" data-bbox="416 1055 1342 1406"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>試験項目</th> <th>基準試験</th> <th>定期管理試験</th> <th>日常管理試験</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">計 量 装 置</td> <td>計量器の静加重検査</td> <td rowspan="5">不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外</td> <td rowspan="5">不要 (必要)</td> <td rowspan="5">不要</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">計量制御装置の検査</td> <td>配合設定装置の検査</td> </tr> <tr> <td>容量変換装置の検査</td> </tr> <tr> <td>表面水補正装置の検査</td> </tr> <tr> <td>計量器の動加重検査と計量装置の検査</td> </tr> <tr> <td>ミキサの練混ぜ性能試験</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※( )内は改訂前の内容</p> <p>なお、令和 6 年 4 月の改訂では、使用するコンクリートが NEXCO の定める品質基準を満足する JIS 認証製品かつ<sup>④</sup>工場である場合、原則提出は不要とし、監督員から提示の請求があった場合、30 日以内に提示することとしています。</p>	種別	試験項目	基準試験	定期管理試験	日常管理試験	計 量 装 置	計量器の静加重検査	不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外	不要 (必要)	不要	計量制御装置の検査	配合設定装置の検査	容量変換装置の検査	表面水補正装置の検査	計量器の動加重検査と計量装置の検査	ミキサの練混ぜ性能試験
種別	試験項目	基準試験	定期管理試験	日常管理試験													
計 量 装 置	計量器の静加重検査	不要 (必要※) ※JIS 表示認証工場以外	不要 (必要)	不要													
	計量制御装置の検査				配合設定装置の検査												
					容量変換装置の検査												
					表面水補正装置の検査												
	計量器の動加重検査と計量装置の検査																
ミキサの練混ぜ性能試験																	
改善された好事例 (一例)	—																

事例9	具体的内容																			
現場の声	1回当りに打設するコンクリート数量の少ない工種（用排水工、ブロック積工）について、毎回受入れの都度日常管理試験の立会を実施するのではなく、試験・立会頻度を効率化することは出来ないか。																			
効率化に向けた考え方	<p>平成28年8月までの施工管理要領では、コンクリートの日常管理試験（スランプ・空気量・温度）について発注者の立会がその都度必要としていましたが、平成29年7月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ スランプ試験の頻度見直し及び監督員立会い項目を不要とし、不要とした項目は写真と報告様式にて監督員へ提出することに変更。</li> <li>➤ 「レディーミクストコンクリート納入書」を受注者が保管することを規定。</li> <li>➤ 監督員立会いを不要とした項目であっても必要に応じて<b>抜取検査</b>ができることを規定。</li> </ul> <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります。</p> <p>＜参考＞コンクリート施工管理要領改訂概要(平成29年7月)</p> <table border="1" data-bbox="432 1099 1326 1563"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象の構造物</th> <th rowspan="2">試験項目</th> <th colspan="2">日常管理試験</th> </tr> <tr> <th>頻度</th> <th>立会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">M R P H</td> <td>スランプ JIS A 1101</td> <td>最初の1台+50 m<sup>3</sup>毎 (最初の5台+50 m<sup>3</sup>毎)</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128</td> <td>最初の1台+50 m<sup>3</sup>毎</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>温度 JIS A 1156</td> <td>最初の1台+50 m<sup>3</sup>毎</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>レディーミクストコンクリート 納入書</td> <td>運搬車ごと</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">( )内は改訂前の内容</p> <p>なお、令和6年4月の改訂では、日常管理試験の試料は、荷卸し箇所において、採取することに変更しています。</p>	対象の構造物	試験項目	日常管理試験		頻度	立会	M R P H	スランプ JIS A 1101	最初の1台+50 m <sup>3</sup> 毎 (最初の5台+50 m <sup>3</sup> 毎)	不要 (必要)	空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	最初の1台+50 m <sup>3</sup> 毎	不要 (必要)	温度 JIS A 1156	最初の1台+50 m <sup>3</sup> 毎	不要 (必要)	レディーミクストコンクリート 納入書	運搬車ごと	—
対象の構造物	試験項目			日常管理試験																
		頻度	立会																	
M R P H	スランプ JIS A 1101	最初の1台+50 m <sup>3</sup> 毎 (最初の5台+50 m <sup>3</sup> 毎)	不要 (必要)																	
	空気量 JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	最初の1台+50 m <sup>3</sup> 毎	不要 (必要)																	
	温度 JIS A 1156	最初の1台+50 m <sup>3</sup> 毎	不要 (必要)																	
	レディーミクストコンクリート 納入書	運搬車ごと	—																	
改善された好事例 (一例)	—																			

事例10	具体的内容																																												
現場の声	<p>コンクリート圧縮強度試験の<math>\sigma_7</math>確認について、同一配合で30回分の強度確認の結果、バラツキがないことが確認（管理図）できた段階で立会を省略することが出来ないか。</p> <p>コンクリート圧縮強度確認試験について、第三者公的機関に依頼する場合は立会確認ではなく、報告書の提出をもって確認とすることが出来ないか。</p>																																												
効率化に向けた考え方	<p>平成28年8月までの施工管理要領では、コンクリート圧縮強度試験（材齢7日）は発注者の立会が必要、硬化コンクリートの日常管理試験（圧縮強度）を公的機関で行う場合は発注者の立会を省略することが出来ることとしていましたが、平成29年7月に施工管理要領を以下のとおり改訂しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 材齢7日の強度管理における試験頻度や監督員立会を廃止し、受注者の任意で実施することに変更。</li> <li>➤ 材齢28日の強度管理における監督員立会は不要とし、写真と報告様式を監督員に提出することに変更。</li> <li>➤ 監督員立会を不要とした項目であっても必要に応じて抜取検査ができることを規定。</li> </ul> <p>なお、監督員立会を不要とした項目は、受注者の責において管理することとなります。</p> <p>&lt;参考&gt;コンクリート施工管理要領改訂概要(平成29年7月)</p> <table border="1" data-bbox="400 1258 1425 1666"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象の 構造物</th> <th rowspan="2">試験項目</th> <th colspan="2">プレストレス導入時 (材齢3日)</th> <th colspan="2">材齢7日 &lt;Hコン:28日&gt;</th> <th colspan="2">材齢28日 &lt;Hコン:91日&gt;</th> </tr> <tr> <th>頻度</th> <th>立会</th> <th>頻度</th> <th>立会</th> <th>頻度</th> <th>立会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M</td> <td rowspan="3">圧縮強度 JIS A 1108</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/150㎡)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150㎡</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>R</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/150㎡)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150㎡</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>1回/150㎡</td> <td>不要 (必要)</td> <td>受注者の任意 (1回/150㎡)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/150㎡</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>曲げ強度 JIS A 1106</td> <td colspan="2">—</td> <td>受注者の任意 (1回/300㎡)</td> <td>— (必要)</td> <td>1回/300㎡</td> <td>不要 (必要)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">( )内は改訂前の内容</p>	対象の 構造物	試験項目	プレストレス導入時 (材齢3日)		材齢7日 <Hコン:28日>		材齢28日 <Hコン:91日>		頻度	立会	頻度	立会	頻度	立会	M	圧縮強度 JIS A 1108	—		受注者の任意 (1回/150㎡)	— (必要)	1回/150㎡	不要 (必要)	R	—		受注者の任意 (1回/150㎡)	— (必要)	1回/150㎡	不要 (必要)	P	1回/150㎡	不要 (必要)	受注者の任意 (1回/150㎡)	— (必要)	1回/150㎡	不要 (必要)	H	曲げ強度 JIS A 1106	—		受注者の任意 (1回/300㎡)	— (必要)	1回/300㎡	不要 (必要)
対象の 構造物	試験項目			プレストレス導入時 (材齢3日)		材齢7日 <Hコン:28日>		材齢28日 <Hコン:91日>																																					
		頻度	立会	頻度	立会	頻度	立会																																						
M	圧縮強度 JIS A 1108	—		受注者の任意 (1回/150㎡)	— (必要)	1回/150㎡	不要 (必要)																																						
R		—		受注者の任意 (1回/150㎡)	— (必要)	1回/150㎡	不要 (必要)																																						
P		1回/150㎡	不要 (必要)	受注者の任意 (1回/150㎡)	— (必要)	1回/150㎡	不要 (必要)																																						
H	曲げ強度 JIS A 1106	—		受注者の任意 (1回/300㎡)	— (必要)	1回/300㎡	不要 (必要)																																						
改善された 好事例 (一例)	—																																												

事例 1 1	具体的内容
現場の声	<p>NEXCO の品質基準や一定の出荷実績等を満足していれば、JIS 認証製品である生コンの使用ができないか。また、試し練りや提出書類が多く、負担となっている。</p>
効率化に向けた考え方	<p>令和 3 年 7 月までの施工管理要領においては、NEXCO への出荷実績がある配合や JIS 認証製品の既存配合で一定の出荷実績を満足している場合は、B 配合の試し練りにより性状確認・強度確認を行うことで計画配合としてよいと記載していました。</p> <p>令和 6 年 4 月に施工管理要領を改訂し、下記のすべての条件を満たす場合は、JIS 認証製品である生コンの使用を可能とし、下記のとおり変更しました。</p> <p>《条件》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ <u>NEXCO が定める品質基準（最小セメント量、水セメント比、単位水量など）を満足すること</u></li> <li>➢ JIS 認証製品であること</li> <li>➢ ⑧工場※であること</li> </ul> <p style="text-align: center;">※全国生コンクリート品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場</p> <p>《変更内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>従来実施していたコンクリート試し練り（B 配合）を省略</u></li> <li>・ <u>従来提出としていた基準試験、定期管理試験（アル骨試験以外）、日常管理試験（強度管理図以外）等の書類について、受注者の責において保管し、監督員から提示の請求があった場合は、30 日以内に提示</u></li> <li>・ <u>各管理様式等の項目を網羅すれば任意の様式を用いることが可能</u></li> </ul> <div data-bbox="464 1397 1241 1814" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">(使用する材料の条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NEXCO が定める品質基準（最小セメント量、水セメント比、単位水量など）</li> <li>・ JIS 認証製品であること</li> <li>・ ⑧工場であること</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>・ 条件を満足しない場合</p> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p style="text-align: center;">【現行とおりの対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試し練りの実施</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工計画書</li> <li>・ 非破壊試験 (圧縮強度・かぶり)</li> <li>・ 打設結果報告</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準試験</li> <li>・ 定期管理試験</li> <li>・ 日常管理試験</li> </ul> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">↓ 報告</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: 100px; margin: 0 auto;">書類確認</div> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>・ 条件を満足している場合</p> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p style="text-align: center;">【改定に伴う新たな対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試し練りの省略</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工計画書</li> <li>・ 非破壊試験 (圧縮強度・かぶり)</li> <li>・ 打設結果報告</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期管理試験 (アル骨試験)</li> <li>・ 日常管理試験 (強度管理図など)</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準試験</li> <li>・ 定期管理試験 (製造設備、配合、アル骨試験を除く材料関係)</li> <li>・ 日常管理試験 (材料関係)</li> </ul> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">↓ 報告</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: 100px; margin: 0 auto;">書類確認</div> <p style="text-align: center; margin-top: 5px; font-size: small;">必要に応じて提示※ ※発注者の請求があった場合は 30 日以内に提示する</p> </div> </div> </div> </div>
改善された好事例 (一例)	—

事例 1 2	具体的内容
現場の声	立会項目によっては、早い段階で不可視部となる場合があるが、監督員がその時間に立ち会えず、サイクル施工で施工を中断せざるを得なかった。
効率化に向けた考え方	自主管理とするかどうかの判断は、事前に監督員と協議しておくことが重要であり、省略した場合は、自主管理による記録等を整理することとします。(共通仕様書 1-31-4) しかしながら、自主管理とすることで、受注者側の書類作成に負担がかかることから、遠隔立会による検査を活用し、リアルタイムに検査を実施することを強く推奨します。
改善された好事例 (一例)	監督員の了解を得た上で、不可視部となってしまう箇所は自主管理で写真による証拠を残しておき、その後の立会の際に写真を確認することで施工中断を回避できた

事例 1 3	具体的内容
現場の声	施工管理要領に載っていない工種の施工の際、似たような工種を無理やり適用しようとして、必要以上の品質管理を行っていると思えなかった。
効率化に向けた考え方	施工管理要領に記載のないものについては、他機関の事例や過去の実績も踏まえ、事前に監督員と協議して必要な管理項目を選定することが重要です。
改善された好事例 (一例)	—

事例 1 4	具体的内容
現場の声	<p>日々現場で使用する材料については、納入時に材料検収(品質・数量等の確認)を行い、施工後に空缶・空袋等が発生する場合はその数量確認を、それぞれ監督員の立会の下で行っています。しかし、材料搬入や施工完了の時間が前後することが少なくなく、立会のための待ち時間が多く発生している。</p> <p>施工完了後に数量や品質が確認できる材料(PU や Gr 等)については、材料検収を不要としてほしい。</p>
効率化に向けた考え方	<p>運送業についても時間外上限規制が導入されていることから、材料搬入時の待ち時間が生じる可能性がある。働き方改革の観点から、待ち時間の根絶に向け、遠隔立会等を積極的に活用できるよう受発注者一体となり取り組む必要がある。</p>
改善された好事例 (一例)	<p>施工完了後に数量品質が確認できる材料検収については、受発注者協議の上、原則、遠隔立会とした。遠隔地に限らず、現場が近い工事においても、待ち時間の解消、他検査項目との立会と集約することで、施工管理の効率化・省力化に繋がった。</p>

事例 1 5	具体的内容
現場の声	<p>現場の規模が大きく、発注者側も複数の現場を担当しており、現場間の移動にも時間を要するなど、受注者の希望どおりの立会時間に検査してもらえず、現場で待ちが生じることが度々あった。</p>
効率化に向けた考え方	<p>立会時間の調整は、原則、受注者の意向を優先するものとし、受発注者双方で調整の上決定する。(調整方法は任意とする。)調整が整わない場合は自主管理とすることができるが、遠隔立会についても積極的に検討する。</p>
改善された好事例 (一例)	<p>施工管理員の現場間の移動により希望立会時間の調整が困難であったため、NEXCO 事務所の代替りの者で遠隔立会による検査を行った。自主検査ではなく遠隔立会となったことで写真・記録等の作成が不要となり、待ち時間の削減とともに、書類作成も削減され、ダブルで効率化が図れた。</p>



事例 16	具体的内容
現場の声	<p>工事発注後に、現地施工条件の変更により止むを得ず、昼夜間労働となった。また、一部の現場では、夜間工事の翌日に「会議、打合せをしない」等の配慮が不十分な場合が散見される。</p>
効率化に向けた考え方	<p>夜間工事は実作業時間(拘束時間)が長くなるため、時間外労働の管理が重要です。やむを得ず夜間工事となる場合は、労働環境を配慮した工程計画を検討する必要があります。</p> <p>工事発注後の昼夜区分の変更は、労務管理に大きく影響するため、発注前に基本的な施工条件は十分検討し、設計図書に明示しておく必要があります。</p> <p>発注者は労働関係法令の遵守が可能となるよう、適正な工期設定を確保するとともに、夜間工事翌日の日中の連絡(電話・メール)を行わない様、徹底することが必要です。</p> <p>また、発注者として適正な施工体制の確保について点検を行う必要があります。(施工体制点検)</p>
改善された好事例 (一例)	<p>当初計画にない条件変更であり、交代要員の確保等、体制及び費用面も含めた対応を受発注者間で協議した。施工体制の構築が困難であることから施工方法の変更、工期の変更について協議を行い、結果、工期延期による適正工期を確保することで了承を得た。</p>

## (2) 工事書類に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	設計図書に不備があり、図面通りの施工ができない懸念があることから発注者へ申し出たものの、着手前の監督員側の確認が無いまま図面通り施工し、結果的に手戻りが生じた。
効率化に向けた考え方	設計変更ガイドラインに記載している契約書第18条（条件変更等）関係の手続きのとおり、契約書第18条第一～五項のいずれかに該当し設計図書どおりの施工が出来ない事実が発生した場合は、受発注者で協議のうえ適切に工法変更を行い対応すべきです。 発注者は照査結果の報告を受けたまま、それを看過し、これにより受注者又は公衆に損害を及ぼした場合、応分の負担をしなければなりません。
改善された好事例 (一例)	施工が始まる前に現地地形等を照査し、設計図書との相違が想定される箇所を受注者側から通知し、受発注者双方で課題の整理・解決を図った。早期に変更箇所が判明することで、時間的余裕ができた。

事例 2	具体的内容
現場の声	基礎杭工の工種別施工計画書の作成について、施工方法が同一にも関わらず工事進捗に合わせて複数回の提出を求められた。施工方法が同一の場合、1回の提出で十分と思われる。
効率化に向けた考え方	基礎杭工の工種別施工計画書について、例えば5橋脚に1回に提出する等の規定はないため、施工方法が同一であれば、その旨を記載したうえで1回の施工計画書にまとめ、その施工計画書の対象範囲を明確にして提出すべきです。受注者はそのような過剰な要求がある場合には、提出書類の承認者である監督員又は主任補助監督員に改善の申し出をしてください。
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、同様部位、同様場所の施工方法であれば、施工計画書を1つにまとめるようにした。

事例 3	具体的内容
現場の声	当初の施工計画書に詳しく記載している工種についても別途、詳細施工計画書の作成、提出、説明を求められた。
効率化に向けた考え方	<p>当初の施工計画書において必要事項が記載されている場合は、詳細施工計画書を提出する必要はありません。なお、詳細施工計画書は工種ごとの細部計画等、当初の施工計画書に記載することが出来ない場合に、当該工種の着手前に提出することができることとしています。（土木工事共通仕様書）</p> <p>なお、効率化・簡素化の考え方を「工事管理スリム化ガイド」に記載していますので参考として下さい。</p>
改善された好事例 (一例)	施工計画書の作成に先立ち、当初の施工計画書に記載する内容と詳細施工計画書に記載する内容を監督員と打合せ、工程計画に合わせて詳細施工計画書を提出するようにした。

事例 4	具体的内容
現場の声	コンクリート施工管理要領に従いコンクリート施工計画書を提出したが、打設日毎の計画書（運搬の方法、経路、時間、打込み時期、打込み順序、打込み箇所、打込み量、設備（コンクリートポンプ、配管、締固め装置）および人員配置等記載されたもの）の提出を要求された。
効率化に向けた考え方	<p>打設日毎にコンクリート打設計画書を提出する必要はなく、コンクリート施工管理要領に記載の必要事項を1回の施工計画書で提出すべきです。</p> <p>なお、効率化・簡素化の考え方を「工事管理スリム化ガイド」に記載していますので参考として下さい。</p>
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、同様部位、同様場所のコンクリート打設であれば、施工計画書を1つにまとめるようにした。

事例5	具体的内容
現場の声	受注者からの新規工種の施工計画書の未提出、または提出時期が遅れがちとなっている。
効率化に向けた考え方	土木工事共通仕様書において「受注者は工事着手前に次の各号に掲げる事項を記載した施工計画書を監督員に提出しなければならない」と明記しており、新規工種についても工事着手前に追加分の施工計画書を提出しなければなりません。
改善された好事例 (一例)	<p>計画的に監督員と監理技術者が打合せを重ね、下請業者との実施工についての打合せも密に行なった結果、施工計画書作成の時間が短縮された。</p> <p>作成された計画書は、受注者内の複数の者によってチェックし、施工管理要領に記載されている期限に余裕を持って提出できた。提出後の監督員側の決裁もスムーズに行われ、追加、修正等の指示も最小限で済み、工程計画通りの時期に施工を開始できた。</p>

事例6	具体的内容
現場の声	施工計画書の記載内容に不備が多く、質疑応答・修正が頻発し非常に時間がかかった。
効率化に向けた考え方	施工計画書については、土木工事共通仕様書1-20-1の(1)～(15)に示す事項を記載しなければなりません。作成に先立ち、記載内容について監督員と打合せを行うなど、効率的な作成方法を工夫する必要があります。施工管理員→監督員(社員・担当者)と段階的な確認は避け、承認権限者を交えて一堂に会して打合せ・確認を行うなど効率的な書類作成・確認に心がけて下さい。
改善された好事例 (一例)	打合せ前日までに作成した施工計画書を監督員・施工管理員全員にメール送信し、当日の読み合わせ・質疑に要する時間を短縮することができた。(質問事項をあらかじめ整理しての打合せとなった)

事例 7	具体的内容
現場の声	提出書類について、監督員側の回覧目的から紙面での提出も要求された。書類提出が紙面、電子データの二重提出になっており非効率である。
効率化に向けた考え方	土木工事共通仕様書において「本システムを使用して作成及び提出した書類については、別途用紙による提出は行わないものとする」と明記しています。 発注者は、共通仕様書の記載内容を確認し徹底する必要があります。 なお、平成 29 年 7 月以降は、契約締結後の打合せにおいて、各種提出書類毎の提出方法・保存者等について監督員と確認するよう「土木工事関係書類提出マニュアル」に記載しています。
改善された好事例 (一例)	監督員と事前に打合せを行い、Kcube2 で提出すべきものと紙ベースで提出すべきものとを区分し、二重提出を解消した。

事例 8	具体的内容
現場の声	Kcube2 での提出では、最終決裁者が承認するまでの間に修正が度重なる場合がある。
効率化に向けた考え方	Kcube2 への登録後、登録した資料に修正が必要であると監督員が判断した場合、修正を指示することがあります。登録前に打合せを行うなど、登録後の修正を少なくする工夫が必要です。
改善された好事例 (一例)	施工計画書等確認事項の多い書類については、Kcube2 登録前に監督員と打合せを行い、修正などがあればまとめて指示をしてもらうようにした。これにより、Kcube2 での差戻し、再提出が少なくなった。

事例 9	具体的内容
現場の声	Kcube2 について、登録後、一人ずつ確認していくため、個人的な判断の相違により、差戻し・再提出が繰り返されるケースがあり、現在の提出中書類の決裁が滞り、現場工程に支障が生じた。
効率化に向けた考え方	平成 28 年 7 月より適用を開始した工事情報共有・保存システム（Kcube2）においては、登録後、直接最終決裁者へ通知される「随時決裁」の決裁パターンを新たに設定し、平成 29 年 7 月より各書類に対する「随時決裁」の適用範囲を拡大しました。
改善された好事例 (一例)	工程への影響が大きい書類について、Kcube2 登録前に監督員と決裁完了期限を打合せておき、期限に遅れそうな時には事前に監督員から完了目途についてのメール連絡をもらうこととした。

事例 10	具体的内容
現場の声	土木工事施工管理要領に定めのない出来形調書について、他機関での事例を参考に作成し提出したが、変更を求められることが多々あった。
効率化に向けた考え方	土木工事施工管理要領に出来形調書の様式が定められている工種は、その様式に従って作成してください。定められていない工種は、事前に出来形基準、測点、調書の様式等について、監督員と打合せ等で確認したうえで作成してください。 施工管理要領に定められていない様式については、独自様式とともに監督員へ報告をお願いします。本社にて効率化・省力化の観点で様式の標準化について検討します。
改善された好事例 (一例)	土木工事施工管理要領に定めのない出来形調書について、工事初期段階で監督員と打合せを行い、記載内容について確認・決定したことにより、作成後の変更がほぼ無くなった。

事例 1 1	具体的内容
現場の声	工法変更の際し、発注者側の内部説明で用いる概略の工法比較資料等の作成において、追加・修正を何度も依頼された。
効率化に向けた考え方	条件変更に伴い施工方法の変更が伴う概略の工法比較資料は、受注者が行う補助業務の範囲ですが、過度な資料の作成・修正は厳に慎まなければなりません。工事内容の変更等の補助業務の範囲を理解し、作成資料の内容について手戻りが生じないよう受発注者で十分に打合せを行い、必要な作業を実施することが重要です。（設計変更ガイドライン参照）
改善された好事例 （一例）	工法変更の際し、資料の追加や修正が危惧されたことから、関係者が一堂に会し、課題の共有や必要資料の確認を行った結果、資料作成の手戻りが生じることなく、完了した。

事例 1 2	具体的内容
現場の声	条件変更に伴う設計変更図書の作成について、本来、別途設計業務として発注すべき内容の検討資料（検討書・設計計算書・数量計算書・図面等）の資料作成を、補助業務として求められた。
効率化に向けた考え方	設計変更ガイドラインの補助業務の範囲を超える資料作成等は、原則発注者が行うものとします。受注者への過度な資料作成依頼が生じないよう発注者側でこれらを抑制するルールを定めました。
改善された好事例 （一例）	過剰な負担が生じる事例があったので、三者会議の場などを活用し監督員又は副所長を交えて双方で改善に向けた話し合いを行い、適時に円滑なコミュニケーションを図りながら、双方で分担を図りながら協力して対応した。



事例 1 3	具体的内容
現場の声	設計図書に明示された工事施工に必要な関係機関の協議が未了であったため、本来発注者が協議すべき内容であったが、工事進捗を優先するため、受注者自ら協議書類の作成を行った。
効率化に向けた考え方	本来、発注者が行うべき関係官公庁等との協議は、設計段階の交差条件や施工条件等の工事発注条件となるような協議は発注者が行い、土木工事共通仕様書 1-10 の記載のとおり、施工段階における連絡調整や法令等に基づく届出等の協議は受注者が行います。本来発注者が実施する協議に関する資料作成等を受注者に行わせる事は、設計図書に協議・資料作成内容に関する明示をした場合を除き、厳禁とします。なお、発注者が実施する協議において、施工計画に密接に関連する協議は、受発注者間で必要な資料作成に関する作業分担、期限等を明確にしたうえで計画工程表に明示し実施する必要があります。（設計変更ガイドライン「17. 工事工程について」参照）
改善された好事例 （一例）	設計図書に明示された協議未了事項について工事契約後、速やかに受発注者間で打合せを行い、各協議の実施者、実施期限を受発注者で確認し、工程計画に反映し双方の役割分担を明確にしたうえで双方で協力し協議を実施し、工程計画をコントロールした。

事例 1 4	具体的内容
現場の声	関係機関との協議書類について、協議先から求められていない書類の作成、修正を求められたり、発注者の手持ち資料として必要以上の資料の作成を求められた。 必要に応じて、受注者自らが協議を行うことも必要と思われる。
効率化に向けた考え方	発注者は協議に必要な資料を受注者に指示した場合は当該費用と工期について負担するものとします。過剰な資料の要求は受注者の時間外増加の要因となりますので、発注者は協議先と適切に協議の上、可能な範囲で実施するようお願いします。 また、関係機関との協議は複数人で参加し、協議先の要求等を十分に把握したうえで、修正資料等の内容をその場で確認し、現場施工の遅延等を招かないよう速やかな協議完了に努めなければなりません。協議への出席者は協議内容に応じ適切に選定する必要があります。
改善された好事例 （一例）	監督員と関係機関との協議について出席者を原則 2 名以上とし、協議先からの要求事項等を協議の都度、受発注者双方で共有することとした



事例 15	具体的内容
現場の声	<p>工法変更について、方向性が確定した後も工事変更指示書に添付する図面等の資料の体裁を整えるために時間を要し、工事着手に至るまでに時間を要した。</p>
効率化に向けた考え方	<p>監督員が行う、契約書第 18 条及び第 19 条の規定に基づく工事の変更の指示は、基本的に工事変更指示書によりますが、土木工事共通仕様書において「現地取り合わせによる数量の増減等軽微なもの等については、工事打合簿（様式第 2 号）により行うものとしています。ただし、緊急を要する場合その他の理由により監督員が、受注者に対して口頭による指示等を行った場合には、受注者は、その指示等に従うものとし、監督員は、口頭による指示を行った場合には、速やかに口頭による指示の内容を書面により受注者に通知するものとする」と明記しています。変更の内容や状況に応じて、適切な指示を行うことが必要です。</p> <p>なお、工事内容が大幅に変更となる事案や工期に影響する事案でも、迅速な意思決定が図れるよう、R5 年 12 月より「工事変更等検討会」を一部の工事で試行導入し、受注者の発議で開催可能とすることとしています。更に、変更指示における書類作成の負担軽減のため、「動画等を活用」するなど資料作成の簡素化を図っています。監督員に協議し実施の可否をご相談下さい。</p>
改善された好事例 (一例)	<p>受注者の発議で開催可能な「工事変更等検討会」を活用したことで、工期に影響する重要な変更が迅速に意思決定され、方針決定が書面により通知されたことで工事着手が円滑に実施できた。材料手配などの準備作業中に必要最小限の資料で工法変更が実施できたことで「待ち時間」「過度な資料作成」が激減した。</p>

事例 16	具体的内容
現場の声	<p>工法変更協議の迅速化、作業前の工法変更指示書の発行及び概算金額の提示等、各種取組みを展開には感謝するが、一部に不具合がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支社、事務所の意見の相違で大幅な手戻りで、過度な資料作成が生じている</li> <li>・工法変更指示書が遅いことで、労務・資機材の調達のタイミングで待ちが生じる場合があった</li> <li>・種々の条件で、新単価決定が工期終盤にずれ込む場合があり、協議時期は合意しているものの前倒しをお願いしたい。</li> </ul>
効率化に向けた考え方	<p>発注者、施工管理会社、工事受注者、設計コンサルタント会社共に、建設業界の担い手確保のためにワークライフバランスの確保を念頭においた働き方改革が必要です。過去の仕事の進め方から脱却し、情報通信技術の活用、ソフトとしての組織的な対応等により、資料作成の簡素化等を促し、意思決定を迅速に行う必要があります。</p> <p>個の育成と組織的な対応のバランスをとりながら、工事管理の円滑化、スリム化が重要です。</p>
改善された好事例（一例）	<p>受注者の発議で開催可能な「工事変更等検討会」を活用したことで、工期に影響する重要な変更が迅速に意思決定され、方針決定が書面により通知されたことで工事着手が円滑に実施できた。材料手配などの準備作業中に必要最小限の資料で工法変更が実施できたことで「待ち時間」「過度な資料作成」が激減した。</p>

事例 17	具体的内容
現場の声	現場から発注者の事務所まで、高速を使い片道1時間を要する工事であったため、各種書類を都度持参した場合、受発注者とも大きな時間ロスとなった。
効率化に向けた考え方	<p>工事材料確認願等の工事書類については、土木工事共通仕様書において「監督員が別途指示する場合を除き Kcube2 を用いる」と明記しています。その他の書類についても、Kcube2 を用いることによって、効率的な書類提出が可能です。</p> <p>なお、受発注者間の打合せ・会議は「Web 会議を積極的に活用」することを「工事管理スリム化ガイド」に記載していますので参考として下さい。</p>
改善された好事例 (一例)	土木工事共通仕様書において Kcube2 によることが定められていない書類について、工事施工立会い検査の時間を活用して、現場で関係者一同に会して確認してもらったり、メール等を活用して事前に書類送付後、Web 会議で集約した意見を相互で確認するなどして、工事の円滑化に努めた。

事例 18	具体的内容
現場の声	トンネルの切羽観察スケッチ、坑内地質縦断図等の資料提出において、現地スケッチをCADで清書して提出するように指示があり業務の負担になっている。
効率化に向けた考え方	提出資料の仕様で施工管理要領等に定めのないものについては、受発注者で協議し確認した上で決定すべきです
改善された好事例 (一例)	汎用性のあるシステムによりスケッチ作成等を行うことにより省力化を図った。又は手書きにて相互確認が出来た。

### (3) 工事写真に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	立会いを受けているのに写真を要求されることがある。
効率化に向けた考え方	発注者が検査、立会を実施したものは、写真の撮影は不要です。ただし、立会いを省略した場合は、受注者の負担で、写真を撮影し、発注者からの要求があった場合は提出しなければなりません。 (参考：工事記録写真等撮影要領、土木工事共通仕様書)
改善された好事例 (一例)	工事の初期の段階において、受発注者双方で遠隔立会の積極的な活用が可能な環境整備を行い立会検査の効率化・省力化、書類作成の負担軽減に努めた。

事例 2	具体的内容
現場の声	写真撮影をする基準が監督員により異なり、写真の管理が大変。
効率化に向けた考え方	工事記録写真撮影要領に基づき行うこととします。発注者は必要以上に写真をもとめないものとします。 要領に記載のない内容については、事前に発注者と打合せを行い撮影箇所・頻度等を取り決めておくことが効果的です。
改善された好事例 (一例)	発注者から要領に記載のない項目について撮影を指示されたが、事前に撮影内容などを発注者と取り決めることにより、不必要な写真を削減できた。

事例 3	具体的内容
現場の声	検査時に工事写真のダイジェスト版の作成を求められることがある。
効率化に向けた考え方	ダイジェスト版は、作成義務となっておりません。工事記録写真等撮影要領に規定しているもののみとします。 ただし、受注者でのダイジェスト版の作成など、必要以上の書類作成や書類の見栄えでしゅん工評定を上げることはありません。（参考：工事記録写真等撮影要領）
改善された好事例 （一例）	検査時に工事写真を格納したタブレット端末を用意し、説明を求められた際に、速やかに対応できた。

事例 4	具体的内容
現場の声	電子納品しているはずだが、アルバムでの納品も必要となった。
効率化に向けた考え方	アルバムは、提出義務となっておりません。工事記録写真等撮影要領に規定しているもののみとします。 （参考：工事記録写真等撮影要領）
改善された好事例 （一例）	検査時には工事写真ダイジェスト版を作成し、工事全体を説明したほうが概要を効率的に説明できた。

事例5	具体的内容
現場の声	立会が自主管理となると写真で全て残す必要があり、管理が大変である。
効率化に向けた考え方	立会時間調整、立会に伴う作業中止を低減する目的で自主管理を行っているが、現場状況に応じて過多にならない様、受発注者での調整が必要です。自主管理による書類を削減する意味でも遠隔立会の積極的な活用をお願いします。
改善された好事例 (一例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監督員と日程、時間調整を行い 立会頻度を増やし自主管理を少なくした。</li> <li>・ 立会の時間調整や待ち時間が負担となるため、遠隔立会の専任者を発注者側に配置する等して更なる効率化に努めた。</li> </ul>

#### (4) 会議・打合せに関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	現場が直面する課題について、現地の工事事務所で判断ができず、支社を含めて検討することとなったが、最終決定までに時間がかかり、工事進捗に大きな支障をきたした。
効率化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R5. 12 月より導入された「工事変更等検討会」により受発注者合同で迅速な意思決定を行うことが可能となっています。(一部の工事)</li> <li>・ 支社等への状況報告・検討により、変更等の意思決定が必要な場合で、かつ、時間を要し工程に影響を与える場合には、発注者は直ちに一時中止等の措置を書面にて通知し、これに要した費用の負担を行うこととなります。</li> </ul>
改善された好事例 (一例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支社を含めた打合せを現地で一同を会して実施し、解決に向けた検討会を実施した。これにより、課題解決が早期にできた。</li> <li>・ 施工計画の大幅な変更を伴う事案であったが、受注者の発議により「工事変更等検討会」が開催され、ワンデーレスポンスによる意思決定が行われた。</li> </ul>

事例 2	具体的内容
現場の声	様々な打合せが必要なのは分かるが、日々工事事務所にて打合せすることが要求された。移動時間もかかるため、業務量増加に繋がった。
効率化に向けた考え方	<p>必要な打合せは実施しなければなりません。ただし、打合せ場所、手法、時間、頻度など、効率的な打合せとなるよう監督員と協議し打合せ方法を工夫することが必要です。</p> <p>なお、受発注者間の打合せ・会議は「Web 会議を積極的に活用」することを「工事管理スリム化ガイド」に記載していますので参考として下さい。</p>
改善された好事例 (一例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現地立会い、地元協議や自治体との協議の帰りに現場事務所に立ち寄り、打合せを行うことで効率化を図ることで移動時間を節約できた。</li> <li>・ WEB 会議を活用することにより、意思決定できる権限者が参加した会議を必要時に実施したことで打合せ回数・時間が激減した。</li> </ul>

事例3	具体的内容
現場の声	多工区にわたる大型工事で、工事事務所内の全体調整（土配等）が必要な工事であるにも係わらず、受注者間のみでの調整を求められ、結果的にうまく調整できず、自らの工事工期の遅延を招くこととなった。
効率化に向けた考え方	工事区を超える工事間の相互調整は、発注者が主体となり調整する必要がありますが、内容に応じて受注者も参加して行うことが有効です。 発注者は調整事項とその期限等を受注者と十分確認して行うものとし、その結果を速やかに関係受注者に伝えることが必要です。
改善された好事例 (一例)	工事区が調整役となり、関連する工事との工程会議を各受注者の事務所で順番に行うことを取り決め、併せて現場視察も行い近接工事の施工状況・工程を把握でき作業調整に非常に役に立った。 翌月のNEXCO行事の把握、NEXCOへの意見交換等、NEXCO及び受注業者間の友好関係にも非常に役に立った。

事例4	具体的内容
現場の声	質問に対する回答までの時間(ワンデーレスポンス)への対応の仕方が、事務所や担当者により差異がある。
効率化に向けた考え方	ワンデーレスポンスとは、受発注者間における質問、協議への回答について、基本的に「その日のうち」に回答することにより、工事現場において迅速な対応を行い、現場の手間ち時間等を解消する取り組みです。なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受発注者間で協議しの上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にするものとする。
改善された好事例 (一例)	課題・期限などを明記した一覧表を作成し、週間工程会議で確認するよう取り決めた。出席者全員が内容を容易かつ明確に把握できるようになり、遅滞なく現場を進めることができた。



事例 5	具体的内容
現場の声	毎週発注者事務所における工程会議で、工事の進捗や課題を発注者・受注者双方で確認しているが、工事規模が大きいため、課題も多くこれらの現況を説明するための資料作りに多大な時間を浪費していた。
効率化に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な打合せは実施しなければなりません。ただし、頻度、作成資料の精度、規模感等内容について受発注者双方で確認のうえ、縮減に向けた取組も必要です。</li> <li>・ 意思決定できる権限者が極力参加し、過剰な資料を作成しないよう働き方改革に向けた取組みを受発注者一体となり意識的に展開することが必要です。</li> </ul>
改善された好事例 (一例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎週の工程会議を現場事務所で実施することとし、最低月に1回は関係者で現場全域を現地確認した後、受注者事務所にて実施した。工事の進捗や課題がより深く認識できるようになったとともに、それを説明するための資料作りの手間が省けた。</li> <li>・ 工事長、課長は地元等でスケジュール調整が困難ではあるが、会社携帯電話、モバイルパソコンを活用してWEB参加することにより、意思決定が早くなり無駄な資料の作成が減った。</li> </ul>

事例 6	具体的内容
現場の声	工程会議の席上で受注者から発注者に対し、複数工種の詳細施工計画書を、口頭説明していたが、件数も多く非常に時間を浪費していた。
効率化に向けた考え方	定期的な工程会議は必要であるが、事前準備、議論・共有すべき内容を絞る等、効率よく会議を進めるように受発注者双方で工夫することが必要です。
改善された好事例 (一例)	打合せ資料は作成次第、KKcube2に登録し、発注者に事前確認を求めた上で、会議での口頭説明は、抜粋した要点のみとした。これにより、会議の効率化と工事着手までの手続きの時間短縮が図れた。

## (5) その他に関する事項

事例 1	具体的内容
現場の声	時間外の間合せが多く、期限の短い資料作成を依頼されることが多い。
効率化に向けた考え方	ウィークリースタンスにより時間外の間合せは厳禁とします。受発注者とも、時間外の打合せや問い合わせは緊急を要する事項以外は慎むべきである。期限の短い資料作成は過度な負担とならないよう配慮するものとする。
改善された好事例 (一例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所長より工事関係者全員にウィークリースタンス緊急性の徹底低い、ワンデーレスポンス場合の徹底をはじめとした働き方改革が受発注者合同の会議で呼びかけられた。これにより施工管理員も含めた意識の改革が図られた。</li> <li>・時間外における事務所への電話や月・金曜の打合せを減らすこと、期限の短い資料作成の依頼を極力避けていただくよう配慮をお願いした。また、そういった意見を述べられる雰囲気をつくるよう意識して、普段から発注者とコミュニケーションをとった。</li> </ul>

事例 2	具体的内容
現場の声	働き方改革に準じ、残業時間の短縮に向けての取組みとして 19 時以降の残業を行わないようにしている。発注者からの間合せが時間外に頻繁にあるので、事務所に残り対応することが常態化し残業時間短縮の障害となっていた。
効率化に向けた考え方	受発注者とも、時間外の間い合わせは緊急を要する事項以外は慎むべきです。現場立会時の打合せや定期的な意見交換(対話)により効率的な現場管理に配慮することが重要です。
改善された好事例 (一例)	発注者・受注者の残業時間短縮の取組みを優先して、19 時以降は緊急・重要以外は翌日対応を相互に申し合わせした。

事例3	具体的内容
現場の声	<p>施工計画書、報告書、工事変更の補助業務の資料、検査書類など全般に渡り、施工管理員、NEXCO 担当社員などの対応の濃淡により、発注者が作成すべき資料を求められたり、修正・差し戻しが過剰であり、負担となっている。</p>
効率化に向けた考え方	<p>個人の対応の濃淡により、過度な要求により、過剰な資料を作成させられているという受け止め方があります。</p> <p>一方で、組織的に十分な確認のないまま資料が提出される等、時間に追われる中でも十分な内容確認をお願いしたい等の意見もあります。</p> <p>NEXCO社員は、発注者としての責務、役割を認識し、また、施工管理会社は、求められている成果(役割)を適正に果たすべく、契約図書(設計変更ガイドラインを含む)、設計基準・管理要領、各種マニュアル、業務管理・工事管理の手引き、工事円滑化の取組みガイドの理解・活用に積極的に努め、受発注者間の円滑なコミュニケーションを確保することが必要です。</p>
改善された好事例 (一例)	

(おわりに)

本事例の記載内容にかかわらず、課題が発生した場合は、受発注者間で協議し積極的に取り組むことを期待する。

その結果、現場業務の改善効果があり、評価された内容については、具体的な事例として紹介されるよう適宜改訂を行い、必要なものは各種要領に反映することとする。

以 上